

エコ保育所・幼稚園活動事例集



石川 県

目 次

| | |
|-----------------------|----|
| はじめに | 1 |
| 1 エコ保育所・幼稚園について | 2 |
| 2 活動事例 | |
| (1) 金沢市 | |
| 金沢市立森山保育所 | 3 |
| 金沢市立薬師谷保育所 | 4 |
| (2) 七尾市 | |
| 東みなと保育園 | 6 |
| あさひ保育園 | 8 |
| 七尾みなと保育園 | 9 |
| ひまわり保育園 | 10 |
| (3) 小松市 | |
| 松陽保育園 | 11 |
| あおば保育園 | 12 |
| 千代保育所 | 16 |
| 大和保育園 | 18 |
| なかよし幼稚園 | 20 |
| 白嶺幼稚園 | 21 |
| 舟見ヶ丘保幼園 | 22 |
| (4) 輪島市 | |
| 輪島市立くしひ保育所 | 23 |
| 輪島市立南志見保育所 | 24 |
| まちの保育園 | 25 |
| (5) 珠洲市 | |
| 珠洲市立鵜飼保育所 | 26 |
| 珠洲市立大谷保育所 | 27 |
| 珠洲市立正院保育所 | 28 |
| (6) 加賀市 | |
| キッズランド いなみえん | 30 |
| (7) 羽咋市 | |
| こすもす保育園 | 34 |
| 羽咋市立余喜保育所 | 36 |
| 羽咋市立千里浜保育所 | 38 |
| (8) かほく市 | |
| かほく市立内日角保育園 | 39 |
| かほく市立大崎保育園 | 40 |
| かほく市立大海保育園 | 42 |
| かほく市立学園台保育園 | 43 |
| かほく市立金津保育園 | 44 |

| | |
|--------------|----|
| かほく市立しらゆり保育園 | 46 |
| かほく市立新化保育園 | 47 |
| かほく市立すみよし保育園 | 48 |
| かほく市立高松第一保育園 | 50 |
| かほく市立七窪保育園 | 51 |
| かほく市立はまなす保育園 | 52 |
| かほく市立ひまわり保育園 | 53 |
| かほく市立緑ヶ丘保育園 | 54 |
| (9) 白山市 | |
| 白山市立石川保育所 | 55 |
| 悠愛保育園 | 56 |
| 林中保育園 | 57 |
| (10) 能美市 | |
| 能美市立寿保育園 | 58 |
| 能美市立長野保育園 | 60 |
| 能美市立若葉保育園 | 61 |
| (11) 野々市市 | |
| 野々市市立あすなろ保育園 | 62 |
| 野々市市立中央保育園 | 63 |
| 青竜第二幼稚園 | 64 |
| 北陸学院扇が丘幼稚園 | 65 |
| (12) 川北町 | |
| 川北町立川北保育所 | 66 |
| (13) 津幡町 | |
| 津幡町立井上保育園 | 67 |
| 津幡町立笠谷保育園 | 68 |
| (14) 内灘町 | |
| 内灘町立鶴ヶ丘東保育所 | 69 |
| 千鳥台幼稚舎 | 70 |
| (15) 志賀町 | |
| すばる幼稚園 | 72 |
| (16) 宝達志水町 | |
| 宝達志水町立相見保育所 | 73 |
| 宝達志水町立南部保育所 | 74 |
| 宝達志水町立中央保育所 | 76 |
| (17) 中能登町 | |
| とりやのの保育園 | 77 |
| (18) 穴水町 | |
| 穴水第一平和保育所 | 78 |
| (19) 能登町 | |
| 能登町立しらさぎ保育所 | 79 |
| 能登町立鵜川保育所 | 80 |
| 能登町立ひばり保育所 | 82 |

はじめに

私たちが今直面している環境問題は、地球温暖化や生物多様性の維持への懸念など、世界的な課題であると同時に、一人一人の日々の暮らしと密接に関連した課題でもあり、その解決のためには、県民一人一人が日常生活のあり方を環境に配慮した方向に変えていく努力が必要です。

そのため、県では、生活習慣の基盤が形成される幼児期からの環境保全に対する意識の醸成と、地域、家庭への環境保全活動の波及を目的に、ふるさといしかわの将来を担う子どもたちの環境に対する感性を育て、環境にやさしいライフスタイルを実践する「エコ保育所・幼稚園」認定制度を、平成20年度から実施しています。

幼児期における環境学習は、生涯にわたる環境保全意識を身につけるための基礎を培うという重要な役割を担っています。

今後、保育所・幼稚園での環境学習をさらに推進するため、平成23年度までに県が認定した「エコ保育所・幼稚園」60園での環境学習の取組や、実践活動を掲載した活動事例集を作成しました。

県内の保育所・幼稚園をはじめ、幼児教育に携わる方々に、本事例集を活動の参考にしていただき、省エネ・省資源を含む環境教育の取組の一助となれば幸いです。

平成24年 3月

石川県環境部地球温暖化対策室

1 エコ保育所・幼稚園について

☆「エコ保育所・幼稚園」とは？

幼児期からの環境保全に対する意識の醸成と、地域・家庭への波及を目的に、ふるさといしかわの将来を担う子どもたち（未就学児）の環境に対する感性を育て、環境に優しいライフスタイルを実践する保育所・幼稚園を、県がエコ保育所・幼稚園として認定しています。

エコ保育所・幼稚園では、各園で省エネ・節電やリサイクル活動、自然体験などをはじめとした様々な取組が行われています。

☆どんなことをするの？

計画 (Plan)

○年間取組計画を作成し、県に提出します。

年間取組計画：環境負荷の現状（電気・水使用量など）や、園で取り組む環境教育の推進目標、子どもたちが日常的に心がける取組（5つのがんばる宣言）、年間で実施する具体的なエコ活動を計画

実施 (Do)

○環境保全に向けた、園児・保育士等の具体的活動を実践します。

- ① 園の環境負荷を、園児とともに低減する。
 - ・節電・節水に心がける
 - ・園バスの運行はエコドライブに心がける etc…
- ② 園児の環境に対する感性を育てるとともに、環境に配慮した生活習慣を身につけるよう、はたらきかける取組を実践する。
 - ・歯磨きするとき、水をだしっぱなしにせず、必要のないときはとめるよう声かけしたり、啓発ポスターを作成する etc…
- ③ 園で「環境保全の日」を設定し、園全体での取組を行う。
 - ・ノーテレビデーやノー残業デーの設置 etc…
- ④ 保護者の環境保全の意識を高め、園児の家庭のライフスタイルを環境に配慮したものに転換するため、保護者（家庭）に対し、協力を得る取組
 - ・園だよりで子どもたちの取組を紹介
 - ・環境に配慮した行事等(ゴミを出さないバザー、運動会、発表会)の実施 etc…

評価・点検 (Check)

○実施後、活動結果を計画や目標、前年の結果などと比較して評価します。

見直し (Action)

○その評価結果を基に、次年度の計画を検討します。（園で自主的に作成）

2 活動事例

もり やま 森 山 保 育 所

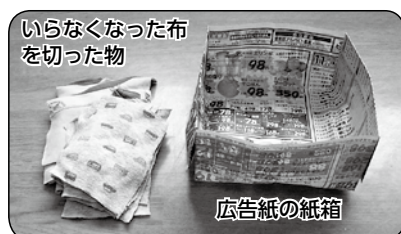
住 所：金沢市元町1-7-7

設置者：金沢市

電話番号：076-252-0448

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてごみばこに入れます。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ おうちでもまもります。



家庭でいらなくなった衣類・古布を小さく切って、食事で食べこぼした物を取っています。取った物は、広告紙で作った紙箱に入れてから捨てます。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「毎月 エコウィークをもうける」

家庭でいらなくなった衣類・古布（タオル類）などを回収しています。衣類は、再利用できる物とできない物に分別します。再利用できない物は小さく切って、食事の際、食べこぼした物を取るのに利用しています。

○「エコ紙芝居をつくる」

紙芝居作りに取り組んだり、みんなで紙芝居を見たりすることで、子どもも大人もエコ活動に対して共通理解を深めています。

○「落ち葉を集めて腐葉土作りをする」

腐葉土箱へ落ち葉を入れて腐葉土を作っています。できた腐葉土は、保育所の庭にある畑（げんきのうえん）に入れ、野菜作りに利用しています。

○「廃材を使った作品作りをする」

プリン空き容器やトイレットペーパーの芯、ティッシュの空き箱で作品をつくったり、広告紙を折り紙サイズに切り、折り紙あそびに利用しています。

ものを大切に使う気持ちを育てています。

やく し だに 薬 師 谷 保 育 所

住 所：金沢市堅田町丙86-3

設置者：金沢市

電話番号：076-258-0721

【5つのがんばる宣言】

- ① 水や電気を、たいせつにつかいます。
- ② ごみは、わけてごみばこにいます。
- ③ たべものを、のこさないようにします。
- ④ 紙やおもちゃを、だいじにつかいます。
- ⑤ おうちでも、まもります。



落ち葉で作った腐葉土を肥料として畑に入れているところ

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「腐葉土づくりと野菜栽培」
不要になったすのこで作った入れ物に、所庭の落葉や子ども達や職員が抜いた雑草を入れ腐葉土作りをしています。腐葉土は、畑の作物やプランターで花を作る時に利用しています。
- 「グリーンカーテンづくり」
朝顔やゴーヤ、ふうせんかずらの苗を植えてグリーンカーテンにして、日光を遮り室温をさげました。取れたゴーヤは、てんぷらや炒め物にしておいしく食べました。
- 「雨水タンクに溜めた雨水の利用」
タンクに溜めた雨水を、子ども達が畑の野菜や花壇やプランターの花に、ジョウロで汲んでかけています。
- 「プールの水の利用」
使用した後のプールの水は、子ども達がペットボトルに汲み置いて、花壇やプランターの花や野菜の水やり利用しました。

○「手洗い時の水量調節」

節水コマや元栓で水道の水量を調節することで、手を洗う時の水量を感覚としてつかめるようにしています。

○「節電」

使用電氣量を下げするために、利用しない部屋の電気をこまめに消したり、窓際の蛍光灯は必要以上つけず、夕方は廊下や玄関の点灯を遅めにしています。

○「ごみの分別」と「古紙回収」

部屋に燃えるごみとプラスチックごみ、燃えないごみ用のごみ箱を置き、分別しています。ダンボールや牛乳パック、新聞、広告紙は、年4回行っている古紙回収に出しています。

○「地産地消」

なるべく地元の朝市の野菜を使った給食を行うようにしています。
保育所の畑で作った野菜を使って、クッキングをしたり給食にも使っています。

○「保育所の畑でつくった野菜の利用」

保育所の畑の野菜を使って、エコメニューを作りました。
畑で作った紫蘇でジュースを作り、残った紫蘇でふりかけを作りました。
大根の葉も、甘味噌いためにしておいています。

○「めった汁パーティに、マイ箸などを持参」

5歳児の保育参観で、保育所でとれたサツマイモを使ってめった汁パーティをしました。
保護者に、マイ箸、マイコップ、マイ茶碗を持参してもらいました。

○「保育所たよりで、エコの取組を紹介」

保育所たよりでエコの取組やがんばる宣言、節電・節水、ゴミの減量化を紹介しています。

ひがし 東みなと保育園

住 所：七尾市万行町77-36-2

設置者：社会福祉法人

電話番号：0767-52-3115

七尾みなと福祉会

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② つかわないでんきはけします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



街を美しく支隊 (市役所周辺を清掃中)

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「ちょぼら活動」(ちょっとボランティア)

毎週木曜日を“エコの日”とし、ペットボトルのキャップ・プルタブ・ベルマーク・古切手の回収をしています。“エコの日”には手作りの「のぼり旗」を掲げて啓発しています。

○「街を美しく支隊」(毎月1回実施)

年長児を中心に結成し、市内の清掃活動に取り組んでいます。
集めたゴミは子どもたちの手で分別しています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ・ふんせんかずら・ひょうたん・へちまなどを植え、夏の陽射しを少しさえぎることができました。秋には種を取り、皆に配布したり、さつまいもや朝顔のつるでリース作りをしたり、ひょうたんの飾りを作りました。

○「リサイクル工作」

運動会では廃材を使って野球のバットやユニフォームを作ったり、エコ忍者になって競技を楽しみました。作品展でも廃材利用で「東みなと商店街」を展示しました。

○「食育活動」

園内にある“キッズファーム”で夏野菜(トマト・きゅうり・なす・ピーマン・たまねぎ・レタスなど)を植えたり、母親クラブのお母さんと一緒にじゃが芋の種芋を植え、じゃが芋掘りをしました。また、地域の農園(佐野ファーム)でファームの方と一緒にさつまいもの苗を植え、収穫しています。収穫したものはエコクッキングして食べています。
つるは食べたり、リースを作ったりして作品展にも展示しました。

○「エコクッキング」

①よもぎ団子

園のまわりにあるよもぎを年長組が摘んで年中、年少と一緒によもぎ団子を作りました。
(もぐもぐお料理教室)

②梅

地域のお年寄りと一緒に“梅干”や“しそジュース”“しそふりかけ”などを一緒に手作りしています。(ほほえみクラブ)

③ぺったん餅

園の畑で採れたじゃが芋で“じゃがいも餅”を作りました。
(もぐもぐお料理教室)

④ピザトースト

夏野菜(ピーマン、なす、トマト)を使って未満児がトッピングし、お楽しみ会(のびのびデー)で食べました。

⑤栗

裏庭にある栗の木の下で栗拾いをし、茹でて食べました。

⑥ぎんなん

裏庭のぎんなん拾いをしました。もぐもぐお料理教室で茶碗蒸しを作りました。

⑦さつまいも

地域の方から“もみがら”を分けてもらい、えんとつを立てて園庭で焼き芋をしました。
(のびのびデー)

燃え尽きてしまった灰は肥料として畑にまきました。また、作品展やバザーでも“焼き芋”をし、皆に味わってもらい喜ばれました。

もぐもぐお料理教室では、さつまいもを使った“クッキー”や“芋羊かん”を作り、大好評でした。

※もぐもぐお料理教室…(3歳以上児のお料理教室)

※ほほえみクラブ…(地域のお年寄り)

※のびのびデー…(3歳未満児の活動)

あさひ保育園

住 所：七尾市飯川町101部71の7

設置者：社会福祉法人

電話番号：0767-57-1418

七尾市社会事業協会

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてごみばこに入れます。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ものをたいせつにします。



公園のゴミ拾いで燃える、燃えないで分けて捨てる

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

トマト、ナス、ピーマン、きゅうり、さつまいもなどを栽培し、収穫したあとクッキングで使いました。近所の方からいただいた柿を使い干し柿を作ったり、大根は葉も漬物にして使うなど残さず使用しました。

○「リサイクルおもちゃ作り」

空き箱やカップなどを再利用して友だちとイメージを膨らませながら、お店屋さんごっこ用品物を作ったり、パソコンや携帯電話など身近なものを作り楽しんでます。廃材からおもちゃに変わるおもしろさをあじわいながら、物を使えるまで使うことや物を大切にすることを学んでいます。

○「グリーンカーテンづくり・ひまわり栽培」

朝顔、ゴーヤ、ふうせんかずらの苗を植え、とれたゴーヤはクッキングしておいしく食べています。朝顔の花は色水あそび、ふうせんかずらの種は保護者や地域の方に配布してグリーンカーテンづくりを呼びかけています。また、ミニひまわりの種を牛乳の空きパックに植え育て、できた種は保護者や近所の方に配布しています。

○「自然体験」

近くの東雲高校の学校林に出かけました。ほんの近くに緑いっぱいの森が広がっていることを知り、色づく葉、緑のままの葉を見たりとたくさんの自然体験をしました。森の奥に進むにつれて暗くなること、トカゲの切れたしっぽの不思議さ、冬イチゴを食べてみたことなど五感をフルに使う経験をしました。また、笹舟を作ったり、木の実を採って、自然を大切に作る気持ちを培っています。

○「ごみの分別」

月1回、いつも使っている公園のゴミ拾いをしています。その際、燃えるもの、燃えないものの分別をし、家でもゴミの分別につながるようにと進めています。散歩の途中のゴミにも気づくようになりました。

なな お 七尾みなと保育園

住 所：七尾市矢田町1号8番地

設置者：社会福祉法人

電話番号：0767-53-3750

七尾みなと福祉会

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② ものをたいせつにします。
- ③ ごはんはのこさずたべます。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑤ おうちでもまもります。



街を美しく支隊
市役所・駅周辺ごみ拾い

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「街を美しく支隊を結成」

情操教育の一環として環境美化活動をしています。4月に七尾市役所できんぱる宣言をし、市長よりごみ袋をいただきます。毎月園周辺や市祭後にごみ拾いや草取りをしています。

○「野菜栽培」

夏野菜、さつまいも、落花生などの栽培をし、収穫した後に地域のお年寄りとクッキング教室を実施しています。その時に「もったいない」のお話を聞いて、食べ物の大切さを知り、残さず食べるようにしています。

○「自然体験」

園外保育に出かけ、虫取り、ネイチャーゲーム、川あそびなどを通して自然とふれあいながら、自然とのつながりや共生していることを学んでいます。

○「資源ゴミ回収」

エコの日（毎週水曜日）を作り、家庭に呼びかけて、アルミ缶、プルタブ、ペットボトルのキャップ、古切手などの回収に協力してもらっています。

○「リサイクルおもちゃづくり」

ペットボトル、キャップ、牛乳パック、ダンボールなどを使ったおもちゃづくりをして、ものを長く大切に使う気持ちを育てています。

ひまわり保育園

住 所：七尾市千野町は7番地1

設置者：社会福祉法人向陽福祉会

電話番号：0767-57-2800

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごはんをのこさずたべます。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑤ ごみをひろってまちをきれいにします。
- ⑥ ごみをわけてごみばこへいれます。



サツマイモの収穫

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「絵本のリユースで社会貢献」
家庭に眠っている絵本を寄付していただき、地域の病院や店舗に配置しています。
- 「子ども服のリユースで子育て支援」
着なくなった衣類を園に持ち寄り、必要な家庭にお分けしています。
- 「子ども達と一緒に環境負荷を低減」
グリーンカーテンやオーニングを活用するなど、リサイクル・節電・節水を皆で行っています。
- 「自然体験活動」
園内でウサギや小動物を飼育して、小さな命を大切にしています。
地域の方々と野菜を栽培・収穫・クッキング体験を行っています。

しょう しょう 松 陽 保 育 園

住 所：小松市大領中町1-171

設置者：社会福祉法人

電話番号：0761-22-0076

小松市大和善隣館

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずをだしっぱなしにしません。
- ③ ごみをわけてごみばこにいます。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



ペットボトルキャップをいれています。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「資源を大切にす」
 - ・ 環境劇(水玉レンジャー)を演じ、水の大切さを呼びかけるとともに、日々の保育の中でも声をかける。
 - ・ 袋の無駄使いをなくすためにマイバックを利用し、汚れた衣類を入れている。
 - ・ ペットボトルのキャップやプルタブを各家庭から回収している。
(ポリオワクチンや車いすを贈ることができる事を知らせる。)
 - ・ 未満児(0~2歳児)は保育園では紙オムツは使わず肌に優しい貸し布オムツを利用している。
 - ・ 園バスの運行はエコドライブを心がけ、職員もエコドライブ、アイドリングストップを心がける。
また、保護者にも送迎時にはアイドリングストップを啓発している。
 - ・ 焼いも会には祖父母にマイお椀・マイお箸を持参してもらい子どもと一緒に会食をしている。
- 「廃材利用の製作」
 - ・ ミルクの空き缶やダンボール箱を利用してリサイクルおもちゃ作りをしている。
 - ・ ペットボトルの虫かごを作り、散歩に出かけ捕まえた虫や摘んだ草花を入れて持ち帰っている。
 - ・ お店屋さんごっこの品物づくりをしている。
- 「ごみの分別」
 - ・ 職員、全園児でプラごみと一般ごみの分別をしている。
- 「グリーンカーテンづくり」
 - ・ ゴーヤ、朝顔、ふうせんかずらのグリーンカーテンを作ることによって室内の温度上昇を防ぎ、省エネを図っている。その他、すだれも利用している。
- 「栽培」
 - ・ 野菜(だいこん・ピーマン・ナス・ミニトマト・オクラ・きゅうり・さつまいも、ゴーヤ等)を栽培し、できた野菜を使ってクッキングをしたり、給食の食材に利用している。また、家庭にも持ち帰っている。
- 「ネイチャーゲーム」
 - ・ 遠足や園外保育先の自然の中で、「五感」を使って直接自然と触れ合う体験を通して、豊かな感性を育てている。(ノーム自然環境教育研究所の講師を招いて年間5回2歳児以上児、未就園児を対象に年齢別でネイチャーゲームをする。)

あおば保育園

住 所：小松市沖町レ39番地

設置者：社会福祉法人あおば福祉会

電話番号：0761-21-3141

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずたべます。
- ⑤ どうぶつやおはなに、やさしくなります。



ゴーヤのグリーンカーテン

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「グリーンカーテンづくり」
 - ・地域の企業や県民エコステーションと連携して、あさがおやゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンを作り、夏の節電・省エネにつとめています。
- 「野菜栽培・草花の栽培」
 - ・ミニトマトやピーマン、なすを園庭で栽培し、収穫した野菜は園児がエコクッキング等を使って調理しています。ホームガーデン(県立大学の研究と協力)で、野菜や草花を栽培しています。
 - ・小松商工会議所女性の会と協力し、園庭に地球にやさしい植物「ケナフ」の種を植え、紙漉きや炭づくりに利用しています。
- 「堆肥づくり」
 - ・地域の企業と連携し、生ごみ処理機を導入し堆肥づくりをしています。
- 「廃材を利用したエコ工作」
 - ・廃材を利用して園児や保護者、地域の親子がキーホルダーや写真立て、キー掛けやコースター、スリッパ立て、連絡ボード等を作っています。
 - ・グリーンカーテンのあさがおのつるを利用して、エコ工作（エコツリー）をつくり、地域のセンターに飾ってエコ活動の啓発をしています。
- 「園児の清掃活動」
 - ・園児が定期的に園の周辺や近くの道路の空き缶やごみ拾いをしています。
- 「園の環境負荷の低減」
 - ・節電、節水、節紙を園全体で心がけ、電気製品の待機電力削減、園バスのエコドライブ、職員のエコ通勤をします。

○「園児の環境に対する感性を育み、環境に配慮した生活習慣を身につける働きかけ」

- ・1階廊下に「環境コーナー」を設置し、環境絵本や紙芝居を備え、環境教育やイベントをした後は写真パネルを展示しています。
- ・手洗いやうがいには水をだしっぱなしにせず、手をふくときもペーパータオルだけでなくマイハンカチを使用し、節水、節紙に努めています。

○「リサイクル活動」

- ・園の玄関にリサイクルボックスを置き、各家庭からのペットボトルのキャップやプルタブ、空き缶やペットボトルをリサイクルステーションや社会福祉協議会に持っていきます。
- ・給食室の廃食用油を再生利用業者に定期回収してもらい、エコ燃料BDFに再利用しています。

○「自然体験」

- ・園外保育等で公園や川に出かけ、野外活動ゲーム等で自然とふれあい、自然との共生について学んでいます。

○「エコ活動について地域への啓発活動」

- ・「小松市エコキャンペーン」のオープニングセレモニーに参加。当園のエコ宣言やダンスを発表、エコパネルの展示もしました。(2011.6.6)
- ・小松駅前で開催された「クリーンステーション2011」に参加。親子でのダンス発表や駅前広場のガム除去をしました。(2011.5.22)
- ・「平成23年度 こまつエコ大賞」に推薦され、特別賞を受賞しました。(2011.12.22)
- ・七夕の会にプラグインハイブリッド車(トヨタ プリウス)が来園、父親たちがエコ劇を演じ、トヨタの方から環境保全やエコカーについての説明を聞きました。(2011.7.7)
- ・入園式に全家庭にエコバッグを配布、家庭でのエコ活動に取り組んでもらい、発表会等で当園でのエコの取組を園長から話しました。(2011.4.1、2010.12.18)
- ・地域のコミュニティセンターや銀行等にエコの取組パネルを掲示し、当園のエコ活動について地域の人たちに知ってもらい、エコに対する意識を高めています。



生ごみ処理機で堆肥づくり



こまつエコ大賞 特別賞受賞 (2011.12.22)

あおば保育園

涼しげなカーテンができました。

あさがお種うえ

協力
株式会社小松村製作所



子どもたちが当番で水やりをしました。

野菜の苗うえ



大きく伸びたケナフ力を合わせて抜きました。



商工会議所女性の会に届けました。



園舎付近のゴミひろい

園に設置してあるゴミ箱に分別して入れます。



自然にふれる川あそび
カニやさかなをみつけました。



玄関にペットボトルキャップやプルタブを集める箱があります。



社会福祉協議会へ届けます。



リサイクルステーションへ缶やペットボトルを持って行きます。リサイクルについてのお話もききました。





廃材利用した あさがおのリース作り



エコ木工作



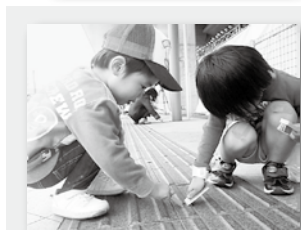
「ティッシュボックス」づくり

「マガジンラック」づくり

廃材を利用して作りました。



「キーホルダー」づくり



クリーンステーション 2011

小松駅前で
開催された
ガム除去作業に
参加



親子でダンス!!



エコキャンペーン (小松市役所)



あおば保育園 5つのエコ宣言



エコ劇

トヨタの方と
父親たちによる
環境に
ついての劇



エコカープリウス来園



エコパネル展示
(市役所
エントランス)



環境コーナー

自然や環境に
関する絵本や
紙芝居が
読めます。



せん だい 保 育 所

住 所：小松市千代町甲8-1

設置者：社会福祉法人千代福祉会

電話番号：0761-22-3362

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみをわけてごみばこに入れます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



保護者演じるエコレンジャー!!
エコに取り組む正義の味方!!

【当園で取り組んでいるエコ活動】

《園児の環境に対する感性を育む》

○「節水」

- ・手洗いの絵を表示し、石鹸洗いの時、水の出しっぱなしをしないように、手の洗い方の順序をしらせる。
 - ①水洗いをし、水道の栓をとめる
 - ②石鹸洗い「♪もみもみ～こっちのせなかも～ゆびのあいだもキュッキュ
お父さんゆびもグルグル～♪」
 - ③水をだし、洗い流す

○「環境美化」

- ・日常保育の中でのゴミの分別…おやつ時、お菓子の包み、ストロー、牛乳パックを分別し、牛乳パックは、洗い開いてリサイクルする。
- ・ゴミ拾い散歩…散歩に出掛け、拾ったゴミの分別をする。

○「自然体験」

- ・散歩に出掛け季節の移り変わりを知る。（陽ざし、雲、風、こおり、つららなど）
- ・生き物（おたまじゃくし、めだか、ザリガニ、かえる、かたつむり、こおろぎ、バッタ、かまきりなど）を捕まえ飼育したり、あおむしの成長観察をする。
- ・自然物で遊ぶ。（草花あそび、どんぐり、まつぼっくり、落ち葉など）
- ・フェンスに朝顔を植える。朝顔は色水あそび、押し花にする。
採れた種は地域の人に配布する。
- ・ケナフの種まきをし、ケナフを育て、紙すきをする。

○「野菜栽培」

- ・野菜の生長を見たり、収穫した野菜をクッキングし、食べる。
（玉ねぎ、なす、かぼちゃ、白菜、ピーマン、大根、さつまいも、じゃがいも、おくら、トマト）
- ・畑の水やりは用水路の水を利用する。

○「クッキング」

- ・畑で採れた野菜を利用した親子クッキングをする。
（よもぎ団子、夏野菜ピザ、さつまいもトリュフ、めった汁など）
- ・野菜の皮を利用したエコクッキング（チップスのおやつ）をする。
- ・自然物を食べる。（ふきのとう、つくし、よもぎ、芋づる）

○「エコへの関心」

- ・「エコレンジャー」を通して園児のエコに関する意識を高める。

《3つのRの心をもつエコレンジャー》

| | | |
|------|------------|-------|
| レッド | 無駄なものは買わない | リデュース |
| グリーン | 物は繰り返し使うんだ | リユース |
| ブルー | ぼくは分別が得意だ | リサイクル |

- ・エコレンジャーは夏祭りや運動会に登場し、エコを知らせる。
- ・運動会の競技に分別競争などを取り入れる。

○「エコ工作」

- ・遊びの中で廃材や自然素材を材料として製作遊びをする。
- ・保育士も廃品を利用した手作りおもちゃを作る。
- ・親子工作…廃材を利用し、親子で作った作品を行事の飾りに利用、展示する。

○「保護者への環境保全への意識向上」

- ・送迎時のアイドリングストップの協力を依頼する。
- ・家庭の廃食油の回収をする。

だい わ 大 和 保 育 園

住 所：小松市大和町102番地

設置者：社会福祉法人

電話番号：0761-22-0339

小松市大和善隣館

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみをわけてごみばこにいます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



牛乳パックとトイレトペーパーの交換

【当園で取り組んでいるエコ活動】

◎子どもたちが取り組んでいること

○「牛乳パックとトイレトペーパーの交換」

おやつ時に飲んだ牛乳のパックを近くのスーパーへ持って行きトイレトペーパーに交換してもらいます。牛乳パックがトイレトペーパーにリサイクルされ、再利用できることを知らせています。

○「リサイクルおもちゃ」

お菓子の空箱やトイレトペーパーの芯等の廃材を使って玩具を作り、お店屋さんごっこの品物にしたり普段の保育の中で使って遊んだりしています。廃材でも十分物を作って楽しむことを経験し、ものを長く使う気持ちを育てています。作る時は、紙等を大切に使うよう心掛けています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤを育ててグリーンカーテンを作って省エネを図っています。実ったゴーヤを調理して食べたり、取れた種を保護者に配布して、グリーンカーテン作りを呼びかけたりしています。

○「自然体験」

園外保育にて、地元の公園等に行き、講師や保育士と一緒に、ネイチャーゲームをしたり虫や木の実に触れて遊んだりしています。自然の中で、動植物への興味・関心を持ち、命の大切さに気づくような声かけをしています。また、数・量・形・色の違いを知り、五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）が育つようにしています。自然への理解を深めることで、自然を大切にすることに気づけるようにしています。

○「給食を残さずに食べる」

一人一人の食事状態に応じて盛り付けの量を加減し、残さず食べられるようにしています。子どもたちには‘命’をいただいていることに感謝し、全部食べられた喜びを味わうことができるようにしています。

○「ゴミの分別をする」

プラスチックの中には燃やすと体に良くないものが含まれていることを話し、燃えるゴミとプラスチックゴミを分別して捨てています。

◎園全体で取り組んでいること

○「リース布おむつを使用してゴミの減量化を図る」

子どもにとって布おむつは肌触りがよく、また、こまめな交換が必要で、おむつ交換時に子ども一人一人とゆったりとスキンシップを図っています。

また、朝、紙おむつから布おむつに替えることにより、かなりのごみ減量化が図られています。なお、布おむつ代は無料なので、日中のおむつ代がかからず保護者の方に喜ばれています。

○「節水システムをリースして水使用量の削減を図る」

給食室以外の園内の全水道の蛇口一個一個に節水システム器具を取り付けたことにより、年間の水道使用量の30%を削減しています。

○「保育士によるエコの寸劇」

月に一度のお楽しみ会で、保育士によるエコの寸劇を取り入れ、子どもたちに物を大切にすることを呼びかけています。今年度は、絵本「もったいないばあさん」の劇をして子どもたちと一緒に、「もったいない」について考えました。

○「保育園の生ごみ処理機による生ごみの削減とリサイクル」

地元の電子会社からごみ処理機をレンタルし、毎日出る給食のごみをごみ処理機にかけています。そこで出た堆肥を地域の方に配布したり、園庭にある畑の土に混ぜて野菜を育てたりしています。

○「汚れもの入れとしてマイバッグを使用する」

子どもたちの汚れた洋服等を保育園独自のマイバッグ（洗濯して繰り返し使える布製の袋）に入れて持ち帰ることで、レジ袋を使用せず、ゴミの減量化を図っています。

○「アイドリングストップを啓蒙する」

アイドリングストップの看板を立て、保護者の方に呼びかけています。

○「ケナフを栽培する」

ケナフの苗を子どもたちを通して各家庭に配布し、ケナフの栽培に協力してもらっています。ケナフはCO₂削減に役立つ植物であることを啓発しています。

○使わない電気をこまめに消して節電を心がけています。

○紙類を地元のリサイクル業者に持って行き、ゴミの削減に努めています。

○もちつき会でマイ箸、マイ弁当箱を持ってきてもらいゴミの削減を図っています。

○家庭で使わなくなった品物を持ってきてもらい、バザーを開いています。

収益金で、子どもたちの絵本を購入しています。

なかよし幼稚園

住 所：小松市大領町そ16-2

設置者：学校法人なかよし幼稚園

電話番号：0761-48-7422

【5つのがんばる宣言】

- ① 電気のスイッチはこまめに消します。
- ② 水道は出しっぱなしにしません。
- ③ ゴミは分けて捨てます。
- ④ 植物を大切にします。
- ⑤ 何事も、もったいないことはしません。



北國銀行での朝顔の苗植え

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

幼稚園での活動のみならず、北國銀行小松南支店さんと協力して、小松南支店の店舗に園児と行員さんが朝顔でグリーンカーテンを作っています。

そして秋には種を取りに行き、次の年の年長さんがその種でまたグリーンカーテンづくりをするという、地域に根付いたエコ活動を展開しています。

朝顔が枯れた後は園児が描いたグリーンカーテンの絵が店内に飾られ、一年を通して銀行を訪れるお客さんに喜ばれています。

○「エコキャップ運動」

地元のラジオ局、エフエム石川が行っている「エコキャップ運動」に協力しています。

この活動はペットボトルのキャップを回収し、それをリサイクル業者に売却した利益で途上国の子ども達にワクチンを送ろうという活動です。

ゴミとして捨ててしまえばCO₂を排出するキャップが、800個で一人分のワクチンとなります。エコでありながら社会貢献活動にもなり、しかも飲んだペットボトルのふたを集めるだけという、子どもにも簡単に参加できる活動なので、今年度から(社)石川県私立幼稚園協会も参加に乗り出しました。それを受けまして、本園でも活動を始めています。

○「エコドライブの実施」

園バスの運転はスタートして5秒で20キロを常に心がけて運転しています。

また駐車時間が長いときなどはこまめにエンジンを切り、アイドリングストップを実施しています。

はく れい 白 嶺 幼 稚 園

住 所：小松市島町二ー2

設置者：学校法人上出学園

電話番号：0761-44-5215

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ゴミをわけてごみばこに入れます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



野菜栽培（なすのお世話中）

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト・ピーマン・きゅうり・なす・大根等の四季折々の野菜の栽培を通じ、太陽の加減や雨の恵みなどを直に感じ、緑を大切に作る心を育てています。また採れた野菜は、収穫祭で太陽から得たエネルギーを使って調理して、みんなで美味しくいただいています。

○「クリーン作戦」「自然体験」

エコレンジャーに変身し、園の敷地や周辺地域のゴミ拾いを兼ねて、園外の自然の不思議さや小動物との出会い・発見を楽しむとともに、自然とのつながりを学んでいます。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ・ふうせんかずらの種を植え、省エネを心がけています。また、採れた種は家庭へ持ち帰り、同じくグリーンカーテンづくりを呼びかけています。

○「エコキャップ運動」

ペットボトルのキャップを集めています。捨ててしまえばゴミになる物も、分別し集めると役に立つと知り、楽しく集めています。

○「『eco応援宣言for kids 11万人地球エコの日』への参加」

もったいないという気持ちや物を大切にしようという心が育つよう、みんなでエコについて考えています。

○「もったいない運動」

『もったいないばあさん』等の読み聞かせを継続しています。

【日々取り組んでいる活動】

- * 節電・節水
- * 紙・テープの節約
- * 冷暖房の温度の調節
- * 紙屋さんごっこ(広告を使って遊ぼう！等)

ふな み が おか 舟見ヶ丘保育園

住 所：小松市河田町甲52-1

設置者：社会福祉法人国府福祉会

電話番号：0761-47-2732

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごはんはのこさずたべます。
- ③ かみのむだづかいはしません。
- ④ ごみをわけてごみばこにいます。
- ⑤ エコそうじにとりくみます。



エコバケツを使って容器を洗う。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 生ゴミ処理機を設置して、生ゴミをリサイクルする。
- 古着や新聞紙を使い、子どもたちと一緒にエコ掃除をする。
- エコ新聞（壁新聞）を掲示して、園での活動や、家庭でのエコの情報を知らせる。
- エコキャップ運動をする。
- 冷房28℃、暖房19℃に設定する。
- トイレの扉に、トイレットペーパー使用時の長さの目安を明示し、無駄遣いを減らす。
- ヨーグルトの容器などを洗う時、エコバケツを用意し、水の有効利用に心がける。
- 手洗いの手順を絵を使って知らせ、水の無駄遣いをなくする。

くしひ保育所

住 所：輪島市門前町日野尾二の部75番地

設置者：輪島市

電話番号：0768-42-3085

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② きゅうしょくはのこしません。
- ③ ごみをへらします。
- ④ げんきなからだをつくります。
- ⑤ みんなとなかよくします。



保育所のマスコットキャラ
「エコかいじゅうがおーちゃん&エコペンちゃん」
と一緒に発表会

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「エココーナーの設置」

野菜作りやグリーンカーテン（朝顔・ヘチマ・ひょうたん・ゴーヤ）の取組、関連した活動として食育への取組も随時写真等で紹介する。グリーンカーテンの種や苗は保護者や近所のおばあちゃんよりいただく。保育所で収穫した野菜を使ったクッキング・親子クッキングをする。

（かんぴょうや干し芋作りもする。）

それらの活動を全てエココーナーで紹介、親子で楽しげに見ている。

○「エコキャラと共に」

「エコかいじゅう がおーちゃん」「エコペンギン エコペンちゃん」のオリジナルエコキャラを創り、保育所内で行われる様々な活動に登場させ、エコの大切さを子ども達や保護者、地域の人達に発信する。新たに女の子のエコかいじゅう「ももんちゃん」も仲間入りする。

※主な行事として「おまつりごっこ」「発表会」「親子クッキング」「保育参加」「講演会」などで、エコ活動に取り組むとはどんなことなのか、身近にできるエコ活動は？などをエコキャラを通じて子ども達にもわかりやすく、お話しの中で伝えていく。

○「自然とあそぼう」

園庭が広く、春には桜・ツツジ、秋は紅葉、冬はサザンカ、また、だんご虫・セミ・バッタ・コオロギ、時には青サギ・タヌキ・イモリやヘビもゲストにと、四季の移り変わりを目で、色で、音で、肌で感じられる環境の中、草花を使ったあそびや虫取りなどを存分楽しむ。

毎年春には保育所玄関前にツバメが巣を作り、可愛いヒナが成長して巣だっていく様子を登所時楽しみにしながら見るなど、身近な自然と接する中、やさしさや思いやりを育む。

○「その他」

エコキャブ運動、残食をなくす（健康な体づくり）、職場同様家庭でも電気はこまめに消すなど、小さなエコの実践をする。

な し み 南 志 見 保 育 所

住 所：輪島市里町32-47

設置者：輪島市

電話番号：0768-34-1212

【6つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてだします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。
- ⑥ おうちでもまもります。



段ボールコンポストで堆肥づくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「花壇の花や野菜の水やり」

当保育所の周辺には田んぼがあり、用水が流れていて、春から夏にかけては水量も豊富なので、朝夕2回の花壇や畑への水やりは、全部この水を利用しています。

○「自然体験」

この用水にはメダカが生息していて、観察ケースで飼育し、毎日成長を見守っています。

○「アイドリングストップの実施」

エコ活動に取り組んでいることを保護者に話したり、文書で伝えたりし、アイドリングストップを呼びかけているので、保護者も協力的に取り組んでいます。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔・つるむらさき・風船かずら・ゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンを楽しみました。

朝顔は大輪の花を咲かせ、登所してきた親子に元気を与えてくれたようです。

ゴーヤ、つるむらさきも実り、給食やおやつに何度も登場しました。

採れた種は来年のグリーンカーテンづくりのために保存してあります。

○「堆肥づくり」

段ボールコンポストの利点を知り、子ども達と一緒に取り組んでいます。

まちの保育園

住所：輪島市町野町広江4-48

設置者：社会福祉法人町野福祉会

電話番号：0768-32-0209

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ものはたいせつにします。
- ③ ごはんはのこさずたべます。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑤ しぜんを大切にします。



園庭や周辺の除草した草で堆肥づくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト、玉ねぎ、ピーマン等を栽培し、親子クッキングや、おやつ作りに野菜を使用し、楽しく食した。

○「肥料づくり」

園庭や周辺の除草した草を集め、袋詰めし園の畑の堆肥として使用する。

○「5つのがんばるせんげん」

「5つのがんばるせんげん」を玄関や手洗い場に掲示し、常に意識をもってすごす。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔でグリーンカーテンを作り、お部屋の朝日があたる窓に設置して過ごしやすくした。

う かい 鶇 飼 保 育 所

住 所：珠洲市宝立町春日野甲之部8番地1

設置者：珠洲市

電話番号：0768-84-1408

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずたべます。
- ⑤ おうちでも、まもります。



グリーンカーテンづくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

きゅうり、なす、ピーマン、ミニトマト、さつまいもなどの栽培を、地域のおじいちゃんやおばあちゃんに植え方を教わり、収穫した後に保育所で、きゅうり、なすは皮つきのまま「夏野菜カレーエコクッキング」として実施しています。

○「グリーンカーテンづくり」

いしかわ地域版環境ISOとして認定されている宝立公民館からいただいた朝顔やゴーヤの苗を植え、採れたゴーヤはお迎えの時を利用して親子でゴーヤ狩りを楽しんでもらいました。お家でお母さんがゴーヤ炒めなどのエコクッキングを実施しています。新鮮なので美味しいと喜ばれました。

○「エコ講座」

珠洲ふれあい講座を活用して市企画財政課に講師派遣依頼し、自然共生係長の講演「みんなで楽しもう得するエコライフ！」を保護者と共に学びました。

○「ゴミ拾い散歩」

子どもに身近な自然環境の大切さを知ってほしいと願い、保育所から近い海岸へ出かけてゴミ拾いを実施しました。

これからもマナーを守り、きれいな海岸になるように心がけていきたいと思えます。

おお 谷 保 育 所

住 所：珠洲市大谷町5-28-1

設置者：珠洲市

電話番号：0768-87-2011

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずたべます。
- ⑤ ごみをぶんべつします。



ゴーヤのグリーンカーテン

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「ゴーヤとつるむらさきのグリーンカーテンづくり」

地域の方や保護者の方の協力を得て、グリーンカーテンづくりをした。

葉が涼しげにしげり、たくさんのゴーヤが収穫できた。子どもたちは家に持ち帰ったり、地域の方におすそ分けしたりしとても喜ばれた。

給食のおやつにも作ってもらい、レシピなども家庭に発信した。

○「廃品を利用した装飾や制作」

牛乳パック、トイレットロール芯、トレイ皿などの廃品を利用して装飾をし季節ごとに楽しんだ。

運動会の競技に新聞紙のサッカーボールやペットボトルで作った魚をつくり、利用した。

○「牛乳パックの回収ボックスの設置」

間食後は、牛乳パックを洗って乾かして、回収ボックスに入れる。

子どもたちから、「お家で、牛乳パックたまったら持ってくるね。」と家庭からも持ってきて入れてくれるようになった。

しょう いん 正 院 保 育 所

住 所：珠洲市正院町正院をの4

設置者：珠洲市

電話番号：0768-82-1974

【5つのがんばる宣言】

- ① ごはんはのこさずたべます。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ つかわないでんきはけします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ おうちでもまもります。



手作りコンポストで堆肥づくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

トマト・玉ねぎ・ナス・きゅうり・さつまいも・じゃがいも・大根などを栽培しています。収穫した野菜は、子どもたちで季節ごとに食材を皮付きで調理し、カレー作りをしています。大根の間引き菜をおひたしにしたり、ゆで菜にしてカレーにトッピングするなどしました。また、さつまいものつるでリース作品を作りました。

○「堆肥づくり」

給食の野菜の皮を夏は乾燥して燃えるゴミに出し、冬場は段ボール・ラップの芯・米ぬか・もみがらくん炭を使って手作りコンポストで堆肥にし、花壇や畑に活用しています。

○「リサイクル」

雨水タンクの水で飲み終えた牛乳パックをすすぎ、その水を花壇に活用しています。年間を通し、牛乳パックを回収ボックスに入れ再利用したり、雨水で玄関のタイルを拭き掃除しています。また、新聞紙のエコバッグでりんご狩り、牛乳パックで和紙作りなどもおこなっています。

○「啓発運動」

ふうせんかずら・あさがおの苗を保護者に配布し、グリーンカーテンづくりの呼びかけをしたり、エコ新聞を公民館・小学校・市内保育所(9ヶ所)保護者に配布し、エコ活動のお知らせをしています。また保護者の協力で、お涼み会・クリスマス会において「エコレンジャー登場!!」という寸劇をしました。



新聞紙のエコバッグ



親子で和紙づくり



クリスマス会にエコレンジャー登場



さつまいもづるでリースづくり



牛乳パックでグリーンカーテンの水やり



大根の間引き菜を使ってクッキング

キッズランド いなみえん

住 所：加賀市片山津温泉井6番地

設置者：社会福祉法人伊奈美園

電話番号：0761-74-5555

【6つのがんばる宣言】

- ① ごみをわけてゴミばこに入れます。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずにたべます。
- ⑤ みずのつかいすぎはしません。
- ⑥ つかわないでんきはけします。



生ゴミを捨てずに専用バケツに入れて堆肥土作りをしています。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「腐葉土を生かして」

- ・ゴミを捨てずに堆肥化して栄養たっぷりの土を作りました。その土を使ってハーブや野菜作りに再利用しました。美味しい野菜やハーブができ、みんなで収穫の喜びを味わいました。きれいなハーブが咲き、花がみんなの目を楽しませ匂いが心を癒してくれました。
- ・ハーブ入りホットケーキ・クッキー・ピザ等を作り食べました。また、園庭のブラックベリー・リンゴ・イチゴ等を収穫しジャム作りをして食べました。
- ・ピーマン・ナス・キュウリ・トマト等を収穫し昼食にいただきました。

○「グリーンカーテンづくり」

- ・5月・腐葉土を利用してプランターに朝顔・ひょうたん・へちまの種をまきました。みんなで毎朝、水やりを頑張ると小さな芽が顔を出しました。(水やりの水は山水や雨水を利用)
- ・7月・へちま・ひょうたんのプランターに水ごけを敷きました。たくさんのはっぱが日差しをさえぎってくれて、涼しく過ごすことができました。
- ・10月・へちま・朝顔の種取りをしました。来年もこの種を植えてグリーンカーテンをつくりま

す。

○「ゴミの分別」

- ・もえるゴミ・プラゴミ・段ボール・紙(もう一度使う紙)「どの箱かな?」とよく見て分別し、燃えるゴミと再び使えるものを分けています。

○「美化センター見学」

- ・分別したゴミの処理はどのようにされているのかを見ました。

○「プルタブ集め」

・換金して環境絵本を購入しました。

○「廃材利用の玩具作り」

・ペットボトルでマラカス・ホースで輪投げや型入れ・段ボールで動く人形や的あて動物や太鼓等を作り遊びました。



朝顔の種を植えて水やりをしています。



各部屋のバルコニーにグリーンカーテンができました。



グリーンカーテンの日陰を選び遊んでいます。



分別ゴミ箱へ考えながら捨てています。



ヘチマ・ヒョウタンの水やりをしています。



野菜の収穫



堆肥をつかってハーブづくり



ハーブの収穫



ハーブ入りピザ作り



園庭の草むしりをみんなで行っています。



ブラックベリーの収穫をしています。



ブラックベリージャムをクラッカーにつけて食べています。



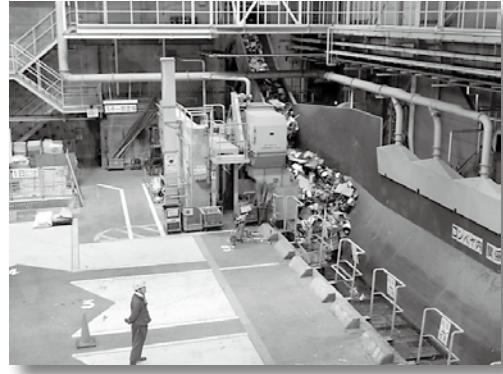
ブラックベリーのジャムを作っています。



ハーブでコラージュを制作しました。



プルタブを集めて容器に入れていきます。



美化センターへ見学に行きました。



節水ポスターを作りました。



ポスターを見て心がけています。



ペットボトルのマラカスを作りました。



ホースで型入れ玩具を作りました。



ゼリーカップでマラカスを作りました。



ダンボールで太鼓を作りました。

こすもす保育園

住 所：羽咋市東的場町古川田15番地1

設置者：羽咋市

電話番号：0767-22-8181

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみをわけてごみばこにいれます。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ たべものにかんしゃのきもちをもってたべます。
- ⑤ どうぶつやおはなにやさしくなります。



エコ実験・ごみ埋め
(空缶・ペットボトル・菓子袋・紙・布)

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト、きゅうり、スナップエンドウ、じゃがいも、大根を栽培し、収穫した後に年齢に合わせたクッキングを実施しています。調理方法は大根の葉っぱも使いエコクッキングに心がけています。

○「堆肥づくり」

給食の果物の皮を、段ボールコンポストや園庭隅にあるコンポストに入れて堆肥化しています。できた肥料は、園の花壇や菜園に使用しています。

○「もったいない音頭」

夏まつりで『もったいない音頭』を参加している地域の方や保護者の方と一緒に踊り、エコ活動の啓発をしています。

○「ペットボトルキャップの回収」

家庭からペットボトルのキャップを保育園に持ってきてもらい、世界の子どもにポリオワクチンを届ける活動に協力しています。

○「エコ実験・ごみ埋め」

空缶・ペットボトル・菓子袋(ポリ)・紙・布を土に埋め、定期的に土を掘り起こして埋めたものが土の中でどうなっていくのかを観察します。

散歩にでたときは、子どもたちはごみも拾ってきています。

○「朝顔・ゴーヤのグリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤの苗を植え、日よけとしてグリーンカーテンにしています。また朝顔の花や採れたゴーヤを、スタンプ遊びなど保育に活用しています。

○「空き箱利用で製作コーナー」

家庭から収集した空き箱や空き容器を使って、ものづくりをしています。
すぐに捨てないで、ものを長く使う気持ちを育てています。
捨てるときは、分別を徹底しています。

○「自然体験」

羽咋市眉丈台緑地公園への遠足、夕日寺健民自然園の『もりの保育園』に参加し自然体験を行っています。また、近くの公園へも出かけ、虫取りや散歩をしながら自然とのつながりや共生していることを学んでいます。
野外でのネイチャーゲームで自然への気づきを養っています。

○「エコかるた遊び」

かるた遊びを通じてエコに関心を持つことや、エコを生活の中で実践していることにも気づかせながら、エコの意識づけを行っています。

○「オリジナル・エコソング」

羽咋市の保育士たちでつくったオリジナルソング『レッツ ECO ! ~この地球を守りたい~』の歌と踊りを行事や保育の中で活用しています。また、オリジナルソングを地域のイベントにも活用し、地域の方々にもエコ活動の啓発をしています。

○「地球にやさしいバザーこすもすまつり」

保育園で行われるバザー「こすもすまつり」で職員や保護者がエコレンジャーになり、保育園に訪れた方々に子どもたちの“5つのがんばる宣言”を伝え、分別を呼びかけています。

○「落ち葉で焼いも」

公園や保育園の園庭で集めた落ち葉や自然物を使って絵画制作をしています。
また、落ち葉を集めて、焼いもをしています。



段ボールコンポストで堆肥づくり



朝顔のグリーンカーテン



「こすもすまつり」によるエコレンジャー

よ き 余 喜 保 育 所

住 所：羽咋市大町お38番地

設置者：羽咋市

電話番号：0767-26-0290

【5つのがんばる宣言】

- ① みずをだいじにします。
- ② でんきをだいじにします。
- ③ ごみをへんしんさせます。
- ④ おかたづけをします。
- ⑤ ちきゅうとなかよくします。



「よきっ子まつり」エコ遊びコーナーで遊ぶ親子

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「がんばる宣言の掲示」

廊下に掲示しておくことで、常に関心が持てるようにしています。

○「野菜栽培」

トマト、ナス、キュウリ、ゴーヤ、さつまいも、じゃがいも、キャベツ、ブロッコリー、ハクサイ、落花生、玉ネギ等を栽培し、食育ボランティア・食育コーディネーター・保護者・祖父母の協力でエコクッキングをしています。

○「地域の方の協力によるエコクッキング」

材料を提供していただき、梅ジュース、梅干し、紫蘇ふりかけ、紫蘇ジュース、干し柿づくり、かまど炊きごはんなど自然物を使った手作り食品を作りました。

○「堆肥づくり」

ダンボールコンポストを作製し、できた堆肥を畑の土に混ぜました。（春と秋の2回）

ダンボールコンポストのパンフレットや材料を希望する保護者に配布しました。（地域の方の協力）

○「自然体験」

地域の方の協力のもと、たけのこ山に登り、たけのこを掘り、掘りたてのたけのこを煮物で味わいました。そのほか、苺がり、苺ジャムづくりなどをしました。

その他、四季折々地域ならではの自然に親しみ（例：白鳥見学、ビオトープ見学、ネイチャーゲーム）五感で自然を感じ、共生していることを学んでいます。

○ **「グリーンカーテンづくり」**

朝顔、ゴーヤ、フウセンカズラの苗を植え、採れたゴーヤはエコクッキングして、おいしく食べました。

朝顔とフウセンカズラはお店やさんごっこの品物として家庭へ持ち帰り、家庭で植えてもらうよう呼びかけました。

○ **「よきっ子まつり（保護者や地域の方参加）でリサイクル製作&エコバッグ&エコ遊びコーナー」**

エコレンジャーベルト、ハイパーホッケー（牛乳パック・プリン容器）、ハート棒（広告紙）、エコバッグ（新聞紙）、ダンボール使用の迷路などで楽しみました。

○ **「エコプレゼントづくり」**

落ち葉のしおりを作ってお世話になっている方々にプレゼントしました。

○ **「調理師の関わり」**

調理師が食材や献立に興味を持つよう子どもたちに働きかけ、残食を少なくするよう配慮しました。食材のエコ活用（ブロッコリーの芯やだしをとった後の昆布などを活用）を工夫しました。

○ **「羽咋市保育部会オリジナルエコソングの活用」**

保護者からエコソングを募集しました。

日常の保育や運動会（親子）で歌ったり踊ったりしました。

子育て創生事業での親子で遊ぼう会や地域の福祉まつりで紹介し、参加者と共に踊りました。

○ **「ごみ分別」**

燃えるごみ、プラスチックごみ、燃えないごみ、紙のごみなど子どもたちが進んで分別できるように働きかける環境づくりに取り組みました。

リサイクル及び燃えるごみの日に回収のようすを見たり、作業員の方にお礼を言ったりしました。

ごみ拾い散歩をし、きれいな環境を守ろうとの意識を育みました。

○ **「電気、水道を大切に使う」**

こまめに電気を消す、水道を出しっぱなしにしない等、子どもたちと省エネ省資源について話し合い心がけました。

電気水道代を昨年と比較し、毎月減っていることを確認しました。（全職員に周知）

○ **「運動会種目にエコの内容を取り入れる」**

5歳児は進めエコレンジャー、未満児は親子でグリーンカーテンの内容で親子で楽しみました。

保護者にエコレンジャーになって登場していただき、エコ活動の啓発をしてもらいました。

○ **「保護者にエコかわら版配布」**

エコや自然体験の情報提供や保育所でのエコ活動紹介などをし、保護者と共にエコに取り組めるようにしました。

○ **「紙芝居：もったくんとリサイクルマン」**

金沢市従業員労働組合の方にリサイクルの大切さについて紙芝居をしていただき、ゴミの分別やリサイクルへの理解を深めました。

ちりはま 千里浜保育所

住 所：羽咋市千里浜町口39-1

設置者：羽咋市

電話番号：0767-22-0764

【5つのがんばる宣言】

- ① 使わない電気は消します。
- ② 自然を大切にします。
- ③ 水の出しっぱなしはしません。
- ④ ごみを分けてごみばこに入れます。
- ⑤ お花や動物に優しくします。



千里浜海岸をお散歩&ごみ拾い

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- **「堆肥づくり」**
給食の調理時に出た玉葱・にんじんの皮などの生ごみを、段ボールコンポストを使って堆肥化しています。できた肥料は、保育所の花壇・野菜の土にまぜて、栽培に役立てています。
- **「野菜栽培」**
ミニトマト、ピーマン、きゅうり、スナップエンドウ、じゃがいも、さつまいも、大根などの栽培をして、収穫した後にクッキングを行います。さつまいもでスイートポテトを作り、地域の方を招いて交流をしました。
- **「リサイクルおもちゃ作り」**
家庭から収集した牛乳パック、空き箱などを使って、動くおもちゃを作っています。手作りのおもちゃで遊べる楽しさを、子ども達に知ってもらおうと取り組んでいます。
- **「自然体験・自然物を使って作品作り」**
園外保育にて里山へ出かけたり、また海や公園へ散歩をすることで、虫や自然物を見つけ、自然のかかわりを感じ、自然の大きさ・自然を守る大切さを学べる機会を作っています。また、自然物を使って（さつまいものつるでリース作り、どんぐりを使ってコマなど）の作品作りを行いました。
- **「グリーンカーテンづくり」**
朝顔やゴーヤ、ふうせんかずらの苗を植え、グリーンカーテンを作りました。採れたゴーヤをエコクッキングして美味しく食べています。また、できた種を地域の方に配布して、グリーンカーテンづくりを呼びかけています。
- **「エコの日」**
毎月第2水曜日をエコの日として、ペットボトルのキャップ、プルタブ、ベルマークなどの回収を行っています。また、エコチェックシートを家庭に配布して、家族でエコに取り組みます。保育所では、エコの話を取り入れたり、ゲームを通じてエコに親しみます。
- **「エコソング」**
羽咋市内の保育所で共通のエコソングがあります。エコソングをみんなで歌ったり、ダンスを通じてエコに親しみます。

うちひすみ 内日角保育園

住 所：かほく市内日角2丁目16番地

設置者：かほく市

電話番号：076-283-0205

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずをたいせつにします。
- ③ やさいをそだてます。
- ④ はたけのひりょうづくりをします。
- ⑤ はいざいせいさくをします。



廃品を使っておもちゃ作り

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト・なす・ピーマン・じゃがいも・落花生・水菜・小松菜・大根などを栽培、収穫しクッキングをする。また、野菜が育つ上で大切なことは何か、水のかけ方、草取りなどの実践を通じ、自然とふれあう喜びを感じる。

○「堆肥作り」

給食で出た野菜くずや残食などの生ごみをコンポストをつかって堆肥化している。

○「廃材制作」

廃材を利用しておもちゃ作りを体験したり、廃材を遊びの中に取り入れたりして楽しんでいる。

○「もったいない」を考える

「もったいない」の絵本を見ながら、園児が関わる身近なことを取り上げ『物を大切にすること』について考える。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やふうせんかずらの種をまき、直射日光を防ぐようにする。できた種は、園児に配布し、グリーンカーテンづくりを呼びかける。

○「生き物を育てる」

カタツムリ・ザリガニ・亀・めだか・金魚・カブトムシなどの小動物を育て、野菜くずをあげる。その中から命の大切さを感じ、思いやりや優しさを養うようにする。

○「その他」

冷暖房は設定温度を守る。（夏は28℃、冬は20℃）
ペットボトルのキャップを集める。

おお さき 大 崎 保 育 園

住 所：かほく市大崎東57番地

設置者：かほく市

電話番号：076-283-0202

【5つのがんばる宣言】

- ① 使わない電気を消します。
- ② 水を出しっぱなしにしません。
- ③ 自然や物を大切にします。
- ④ 動物や植物にやさしくなります。
- ⑤ おうちでも守ります。



ペットボトルキャップを数えている
(エコキャップ活動)

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「エコについて考える」

紙芝居や図書館の本を通じエコの意味について保育士と共に考えた。

○「野菜の栽培」

- ①米、トマト、ナス、カボチャ、ピーマン、人参等を栽培し新鮮な味を体験した。
また、カボチャの皮や人参の葉も残さず食べ「もったいない」を知った。
- ②グリーンカーテンは思うほどできませんでしたが、採れたゴーヤでエコクッキングをして美味しく食べた。レシピを配付し保護者にも啓発した。



ゴーヤの
収穫



ゴーヤの
クッキング

○「保護者会と協力して」

- ①保護者向けの講演会では、演題をドイツのエコ、講師を国際交流員とし、子どもの頃からエコに関心を持つことの大切さを学んだ。
- ②エコキャップ活動
 - ・親子の他人への思いやりを育むことをねらいに、エコキャップを約6,000個収集し、8人の予防接種につながっていることを伝えた。
 - ・それとともに同じキャップを“かほく市環境ポイント”に換え、さらにかほく市商工会の“にゃんたろうカード”に換え、保育園児の折り紙を¥2,850分買うことができた。

○「表現会の一部に採り入れる」

①大崎保育園エコ活動の報告

②エコソング“ヤッホーホー”（ボクには何ができるだろう）を歌って踊る。

子ども達は「HABエコキッズプロジェクト」から送られてきたDVDを見てすぐ覚えとても楽しく踊っていた。子ども達と共に活動協力のお礼とエコの大切さを保護者に知らせた。

*子ども達の発表文（表現会の中で）

①ゴーヤを植えてゴーヤカーテンを作りました。

②育てたゴーヤでエコクッキングをしました。

③ペットボトルの蓋を集めて貧しい国の子が予防注射を受けられるようにしました。

④“げんきいっぱいニコニコ畑”で野菜を育てました。とれた野菜はとてもおいしかったです。

⑤ごはんやおかずを残さず食べました。

⑥電気をつけっぱなしにしませんでした。

⑦歯磨きの時、水を出しっぱなしにしないでコップ1ぱいにしました。

⑧なんでもぼいぼい捨てないで本当にごみか考えます。

⑨海や川を汚さないように気をつけます。

⑩森の木を大事にして大好きな虫や動物が元気に生きられるようにします。



表現会の練習風景。この後エコソング“ヤッホーホー”を歌って踊った。

お お み 大 海 保 育 園

住 所：かほく市夏栗い4 3 番地1

設置者：かほく市

電話番号：076-281-3682

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさないでたべます。
- ⑤ おうちでもまもります。



ペットボトルで作った玩具

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「リサイクルおもちゃづくり」

ペットボトルで楽器やおもちゃをつくる。積み上げたり、ころがしたり、リズムあそびを楽しんでいる。

○「廃材を使って生活に必要なものをつくる」

2リットルのペットボトルでオムツマット入れ、ティッシュペーパーの箱でカラー帽子入れ、牛乳パックで椅子などを作る。

○「地域のリサイクル活動に協力」

地域のリサイクル活動として牛乳パックを集め、ボランティア団体の方に毎月お渡ししている。（椅子作りなど）

○「野菜の栽培」

なす、パプリカ、トマトなど色々な野菜を栽培、収穫し、クッキングをしている。
また、保護者の方からいただいたブロッコリー・カリフラワー・玉ねぎの苗を栽培する。
給食材料の金時草の茎を挿木・栽培し、天ぷらや和え物などを作り、何度も収穫を楽しんでいる。

○「自然体験」

近くの川でめだか捕りを楽しみ、園だけではなく家庭にも持ち帰り育てる。
牧場にいき、仔牛にミルクを飲ませたり牛に牧草をあげるなどの体験をし、共生していることを学んでいる。

がく えん だい 学 園 台 保 育 園

住 所：かほく市学園台5丁目18番地

設置者：かほく市

電話番号：076-281-0515

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんをのこさずたべます。
- ⑤ おうちでもまもります。



ペットボトルのキャップとプルタブ集め

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

さつまいもやミニトマト・ピーマンなどの夏野菜、カボチャ、大根、玉ねぎを栽培した後に、祖父母とのふれあいクッキングをしました。さつまいもや大根の葉っぱも調理しました。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤの苗を植え、収穫したゴーヤをクッキングしておいしく食べました。

白いゴーヤも植えましたので、興味を持って毎日見ている保護者や種を持ち帰る保護者もいました。

○「日除けに簾」

部屋の窓際に簾をかけると、若い保護者は珍しそうに見ていました。

○「ペットボトルのキャップとプルタブ集め」

ペットボトルを利用してかわいい顔つきの入れ物をつくり子どもや保護者に呼びかけると、子どもたちがとても興味を示し、キャップを口の中に入れていました。（写真）

かなづ 津 保 育 園

住 所：かほく市谷イ36番地1

設置者：かほく市

電話番号：076-285-2681

【5つのがんばる宣言】

- ① 使わない電気は消します。
- ② 水の出しっぱなしはしません。
- ③ 自然を大切にします。
- ④ 物を大切にします。
- ⑤ 動物やお花に、やさしくします。



廃品を利用し、おもちゃを作り遊ぶ様子

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「エコに関する絵本の読み聞かせをし、子どもと共にエコを考える」

日々の保育の中で、「エコ育絵本“ちきゅうにやさしくなれるかな”」シリーズなどを読み聞かせ、リサイクルの大切さ、食べ残しのもったいなさ、ゴミ問題、環境破壊などについて、子どもと共に考える機会を多く持っています。例えば、紙の原料は木ということ、木はきれいな空気や水を作ってくれていることを知り、紙を無駄づかいすることにより、空気や水、地球が汚れてしまうことを学び、紙を大切に使うようになりました。

○「廃材を使った、おもちゃ作り」

捨てる前にゴミかどうか考えています。おやつプリンカップや空き箱、近所の工場から頂いた廃材などを利用し、毎日のコーナーあそびで、おもちゃ作りを楽しんでいます。

自由なイメージを膨らませ、ケーキやロボット、船や車など、様々なおもちゃを作り、それを使って遊んでいます。「廃材」が子どもたちの想いの詰まった「手作りおもちゃ」に生まれ変わり、楽しい遊びにつながっています。

○「野菜栽培」

夏野菜を栽培し、収穫後にクッキングをしました。植物が大きく生長する営みや、世話の仕方を知り、食べ物を大切にしようという気持ちが育っています。

○「親子で苗植え」

親子で苗植えも実施しました。その後、プロジェクターを利用し、園の食育活動を説明しました。私達は他の生き物の命をもらって生きているということを再確認し、食べ物が口に入るまでに携わってくださった方々への感謝、命をいただく感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを忘れないことや、食べ物を大切にすること、家庭と共に考えました。

○「自然体験」

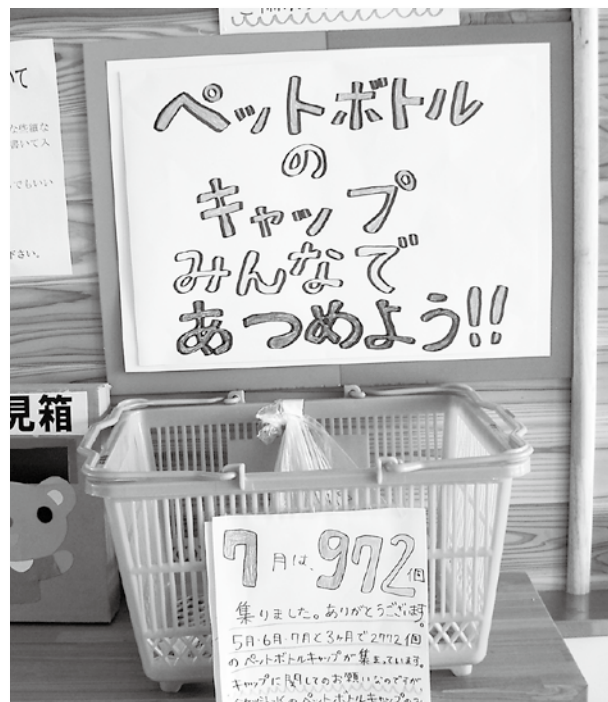
戸外あそびや、散歩、園外保育などで、四季折々の自然美を感じながら自然の中で遊び、虫取りや、草花で遊ぶ体験から、自然と共生していることを学んでいます。例えば、ダンゴ虫は落ち葉を食べて、きれいな土を作ってくれているなど、小さな生き物にも、立派な役割があり、自分たちが生きていくために大切な存在であることを知り、命を大切にしながら遊んでいます。

○「節電・節水」

使わない電気をこまめに消しています。
手洗いや歯みがきの際、水の出しっぱなしをしないようにしています。

○「保護者会活動による、ペットボトルキャップ集め」

かほく市のにゃんたろうカードのポイントとし、キャップは発展途上国の子どもたちのワクチンになるという活動に参加しています。



ペットボトルのキャップ集め

しらゆり保育園

住 所：かほく市白尾ワ1番地の1

設置者：かほく市

電話番号：076-283-0422

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ どうぶつやおはなに、やさしくなります。



ならべてみよう

1. 2. 3...
いっぱいあつまったね
すごい



グリーンカーテンづくりとペットボトルのキャップ

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

西洋朝顔やゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンづくりに取り組み、省エネ効果（影ができ日が当たらないため涼しくなる）になることをわかりやすく知らせる。また、採れたゴーヤはチップスにして食べる。苦味がなく美味しく食べることができた。

○「ペットボトルのキャップのリサイクル」

玄関に入れるかごを置く。家から「キャップもってきたよ」と持参しかごの中に嬉しそうに入れる。年長児も関心を持ちながら集まったキャップを数える。

○「環境美化」

菜園の草むしりを行いながら野菜の生長を楽しみに待つ。園庭の草むしりでは、運動会の練習時前から何度も行い、気持ちよく使うことができた。花や野菜の世話を職員と一緒にやる。

○「エコクッキングについて」

収穫した野菜などを見たり、皮は捨てずに炒り煮や天ぷらなど調理の工夫でおいしく食べられることを実感し味わう。「かわをすてるってもったいないね」とまるごと野菜が食べられることを知ることができた。

○「節電・節水について」

電気や水の大切さを知らせ、使っていない部屋や必要のない時は、電気を消す。また、手洗い歯磨きの時、水を流しっぱなしにせず、必要のない時には止めるように声をかけることで、節電・節水に関心を持つようになる。

○「リサイクルの活用について」

牛乳パックやペットボトル・広告紙などを使い、玩具作りなどの製作に使用し、物を大切に作る気持ちを育てる。

新 化 保 育 園

住 所：かほく市宇野気二65-1

設置者：かほく市

電話番号：076-283-1271

【5つのがんばる宣言】

- ① 使わない電気は消します。
- ② 自然を大切にします。
- ③ 物を大切にします。（もったいないという気持ち）
- ④ 小動物や花にやさしくなります。（命の大切さ）
- ⑤ おうちでもまもります。



野菜のグリーンカーテン
(胡瓜とゴウヤ) の栽培、収穫

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「飼育栽培」

夏野菜（きゅうり、ミニトマト、ピーマン等）などを栽培し、収穫後に採れたて野菜で塩もみした漬物や、野菜サラダなどをつくり、旬の味を味わっています。また、園庭や畑の草とりをし、野菜が大きく育つことを知らせています。小動物ではかたつむり、かえるなどの成長を観察したり世話をするなど愛着心を持って関わり、命の尊さに気づかせています。

○「堆肥づくり」

給食の残食や落ち葉はコンポストを使って堆肥化しています。できた堆肥は園の花壇や畑やプランターに使用しています。いろいろな野菜の形、感触、匂いなど給食の食材の皮むきを体験し、野菜くずや堆肥が土壌を活性化させることを知り、自然サイクルの不思議さを共感しています。

○「グリーンカーテンづくり」

白ゴウヤやきゅうりを栽培収穫し、遮光ネットなどで心を癒す環境の工夫をすると、保護者から気持ちが和みますと声をかけていただきました。

○「自然体験」

- ・ぶどうのつるや自然物（まつぼっくり、どんぐりなど）を利用してリースづくりを体験します。
- ・散歩、遠足に行き、草花の花束づくりや季節感を感じながら歩きます。
- ・調理師さんと一緒に手を添えてもらい魚をさばく体験をし、命の尊さに気づくことができました。
- ・手づくりの干し柿づくりでは、風や太陽によって柿から干し柿に変化していく様子を見ることで、自然の力や不思議さに興味や関心を持ちました。

○「リサイクルや資源回収」

- ・クリーンセンター・リサイクルプラザへ施設見学に行き、分別の必要性、資源回収、物を大切にすること、環境をきれいにすることの大切さを知らせています。
- ・園庭や公園のごみ、落ち葉をひらい、落ち葉を使って焼き芋パーティを楽しみ、調理の方法による味の違いに気づかせています。
- ・エコキャップ収集について、家庭へ積極的に働きかけ、環境を守る意識を高めています。
- ・牛乳パックを使った太鼓づくりで再利用を楽しみ、限りある資源を大切に使うことに気づくことができました。

すみよし保育園

住 所：かほく市外日角二15番地1

設置者：かほく市

電話番号：076-283-2215

【5つのがんばる宣言】

- ① みずをだしっぱなしにしません。
- ② ものをたいせつにします。
- ③ ごはんをのこさずたべます。
- ④ やさいのみずやりにはあまみずをつかいます。
- ⑤ しぜんのかぜをたいせつにします。



ゴーヤのグリーンカーテン

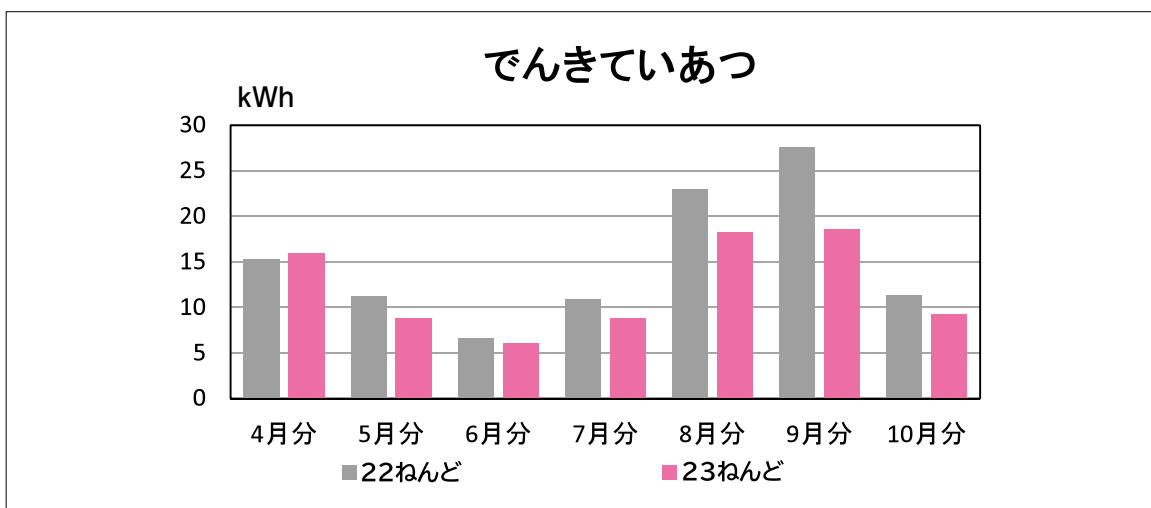
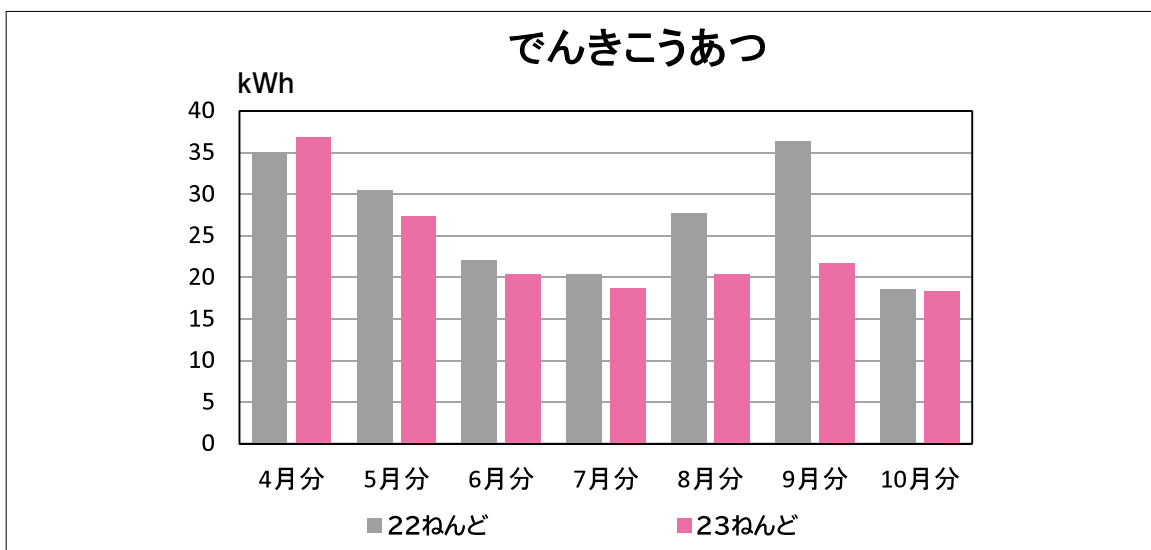
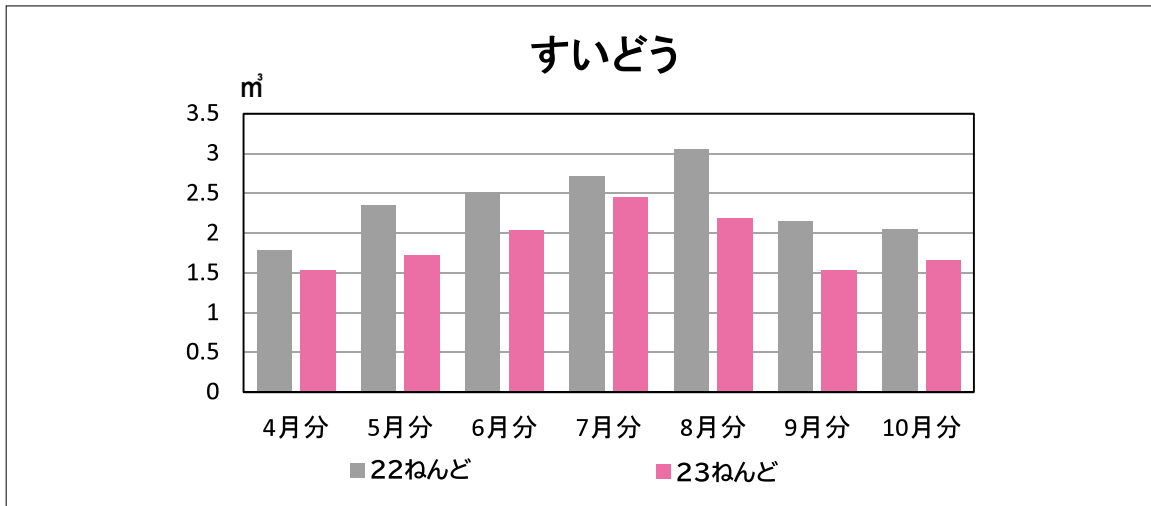
雨水ため

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「菜園活動」
ミニトマト、玉ねぎ、ピーマン、米などを栽培し、収穫した野菜でクッキングやエコクッキングを実施する。
- 「リサイクルおもちゃづくり」
園や家庭から収集した廃材を使い、保育士や子ども達で手作り玩具を製作している。
- 「自然体験」
海や灯台、区民センターに出かけ、自然とつながり共生していることを知らせている。
- 「グリーンカーテンづくり」
ゴーヤの苗を植え、水やりなどの世話をしたり、収穫したゴーヤでクッキングをする。
また家に持ち帰り、家庭との連携を図る。水やりには雨水を使用する。
- 「風通しを良くする」
園舎の窓を取り外したり、日当たりの強い場所には遮光ネットを張り、直射日光をさける。
海から吹く風を活かし、エアコンを極力使用しないようにする。

○「エコに対する意識を高める」

前年度と今年度の園児一人当たりの電気使用量や水道使用量をグラフにして掲示し、職員や園児に視覚で訴え、エコに対する意識を高める。



たかまつだいいち 高松第一保育園

住所：かほく市高松ソ57

設置者：かほく市

電話番号：076-281-0188

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ みずのだしっぱなしはしません。
- ⑤ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑥ おうちでもまもります。



芋ほりしたつるでリース作りをしました。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

たまねぎやミニトマト、ピーマン、キュウリ、枝豆、大根など季節の野菜を栽培し、クッキングをしています。栽培には、畑やプランターばかりでなくペットボトルなども使いました。また金時草は葉っぱを取って給食に使った後のくきで栽培しました。

○「自然体験、飼育体験」

ひらめの稚魚を放流したり、牧場見学、園庭や散歩で虫探し等をして、自然とのつながりや、共生していることを学んでいます。

○「リサイクルおもちゃづくり」

家庭から収集した廃品を使っておもちゃ作りをし、物を大切に、長く使う気持ちを育てています。

○「リサイクル」

おやつのお牛乳パックを洗ってリサイクルに出しています。また、未満児の米のとぎ汁を菜園の水まきに使っています。

○「グリーンカーテンづくり」

砂場にひょうたんを植えて、グリーンカーテンにし、収穫したひょうたんは、部屋の飾りにしました。

○「芋のつるを使って」

さつま芋のつるを、家庭に持ち帰り、調理して食べてもらったり、リース作りをし、クリスマスの飾りにしました。

○「環境に関するおはなし会」

環境保全やエコについて紙芝居や絵本でわかりやすく学んでいます。

○「水の出しっぱなしはしない」

手洗い場の水栓をしっかり止めるように、保育士、子供同士で声掛けをしています。

なな くぼ 七 窪 保 育 園

住 所：かほく市七窪木63番地

設置者：かほく市

電話番号：076-283-4154

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ おうちでもまもります。



手作りの回収BOXに入れるのを楽しみにして家庭からペットボトルキャップを持参しています。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「水を大切に！」

『もったいないばあさん』などの絵本の読み聞かせを行い、ものを大切にする心を育むとともに、手洗い場に『もったいないばあさん』のイラストを掲示し、手洗いや歯みがき時の節水を促しています。

○「廃材遊びコーナー」

空き箱、空き容器など、廃材を使った製作遊びコーナーを設けています。子どもたちの工夫で個性的な作品や遊び道具ができ、楽しんでいる姿から、家庭からも廃材を持ち寄るようになり、ものを捨てずに再利用する意識につながっています。

○「エコを意識した食体験」

自分たちが育てた野菜のおいしさを味わう経験を重ねることで、地産地消の意識を育み、「金時草」の挿し木栽培や「かほっくり」の収穫では芋のつるクッキングなども取り入れ、地場野菜を使って“エコを意識した食体験”の実践をすすめています。

○「保護者との連携」

(エコキャップ回収)

保護者手作りの回収BOXを設置し、ペットボトルキャップの回収を行い、収益を保護者会活動の一部に役立てています。

(遊びの環境美化)

保護者会で、保育園に隣接する児童公園の草刈りを行い、子どもたちの遊び環境の美化に取り組んでいます。

(エコドライブ啓発)

親子交通安全教室の機会を利用し、保護者を対象に、送迎時のアイドリングストップやふんわりアクセルなど、エコドライブの啓発を行っています。

はまなす保育園

住 所：かほく市木津へ49-1

設置者：かほく市

電話番号：076-285-2027

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずをだしばなしにしません。
- ③ しぜんやものをたいせつにします。
- ④ いきものやはなにやさしくなります。
- ⑤ おうちでもまもります。



(親子でミニプランター作り)



(コンポストで堆肥作り)



(金時草の再収穫)

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培・クッキング」

ミニトマト、なす、きゅうり、ピーマン、じゃがいも、にんじん、だいこんなどの栽培をし、収穫後は様々なクッキングを実施する。にんじんや大根の葉っぱも使い、和え物や味噌汁、ふりかけなどにして食べる。自分たちで作った野菜のせいか苦手だった子も食べられるようになり、食べのこしがほとんどなくなる。金時草はプランターや水栽培で繰り返し収穫している。

○「堆肥づくり」

クッキングの残りの生ごみや給食の果物の皮、菜園の葉・茎などをコンポストに入れ、堆肥化する。できた肥料は、園の花壇や菜園に使用する。

○「リサイクル品・廃品を使っておもちゃづくり」

家庭から持参したリサイクル品・廃品を使って、様々なおもちゃを作り遊んでいる。

○「リサイクルやエコについて学び実践する」

園外保育にてリサイクルプラザ「エコみらいかほく」へ出かけ、リサイクルの大切さやエコ実践の大切さを学ぶ。ペットボトルキャップの収集、牛乳パックのリサイクルをする。キャップの収集では世界の子どもたちにワクチンを届けることも知り、身近な多くの人に協力してもらい袋いっぱいを持参する子もいる。親子でペットボトルプランターを作り、野菜や朝顔を植え育てる。

○「グリーンカーテンやすだれで遮光する」

朝顔の苗を植え、グリーンカーテンづくりをする。
すだれや日除けネットで窓やテラスの直射日光をさえぎる。

ひまわり保育園

住 所：かほく市秋浜八17番地2

設置者：かほく市

電話番号：076-283-3408

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくします。
- ⑤ おうちでもまもります。



夏祭り、“にゃんたろう”と一緒に！
【5つのがんばる宣言】

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「廃材を使って作ろう」

発泡スチロールやストロー、牛乳パックを使ってカカシを作ったり、段ボールを使ってプラネタリウムを作ったりする。日常で捨ててしまうような廃材を利用して、イメージしたことを表現できる環境を整えている。また、捨ててしまう物を利用してあそぶことが、地球にとって優しいことであることを子どもたちに知らせる。

○「お米の研ぎ汁を畑の水やりに使う」

おにぎり作りのクッキングを通じて、捨てているお米の研ぎ汁は栄養があり、野菜の水やりに使えることを絵本から知った。給食からでる米の研ぎ汁を毎日もらい、野菜の水やりを続けている。

○「エコをテーマにしたゲームを楽しむ」

運動会では、異年齢ゲームで「海をまもろう」という分別ゲームを楽しみながら、ゴミを拾うことの大切さや分別することで再利用できることを学んだ。また、夏祭りに“にゃんたろう”（かほく市のキャラクター）と一緒に【5つのがんばる宣言】を発表し、保護者や一般の方にもエコの大切さを知らせることができた。

○「ペットボトルのキャップを集めよう」

平成22年10月の園だよりに、ペットボトルのキャップを集めるお知らせと、『地球に愛を子どもに愛を』のキャンペーンチラシを配布し保護者に協力をお願いし、エコダスター2個を設置する。親子で持参したキャップを透明なエコダスターに入れながら、数をかぞえて楽しんだり、貯まったキャップを「いくつあるのかな」と親子で会話を楽しむ。年長組が10個ずつの山を作り、数をかぞえている。貯まったポイントで園児のおもちゃを買う。

みどり が おか 緑 ケ 丘 保 育 園

住 所：かほく市遠塚二13番地2

設置者：かほく市

電話番号：076-283-1887

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② でんきのつけっぱなしはしません。
- ③ ごはんはのこさずたべます。
- ④ ごみをへらします。
- ⑤ ものをたいせつにつかいます。



ゴーヤと風船かずらのグリーンカーテン

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

あさがお・ゴーヤ・風船かずらなどを植えてグリーンカーテンを作る。風船かずらの種がたくさん採れたので、育て方を書いたメモと一緒に配布し、来年家庭でもグリーンカーテンづくりをお願いする。

○「廃材での工作を楽しむ」

近くの業者の方から不要になった包装紙やリボンテープなどたくさんいただいたので、それで絵を描いたり紙工作などを楽しむ。

○「暖かい服装で登園し暖房温度を少しでも下げる」

家の中が暖かいのか薄着で登園して寒い寒いという子がいるので、保育園では意識して暖房温度をあまり高くしないで暖かい服装で登園させてもらうようお願いする。

保護者の方もエコを心得ていて協力してくださる。

○「エコクッキングを心がける」

だし昆布やブロッコリーの芯なども廃棄にせず色々工夫しておいしく食べさせている。

いし かわ 石 川 保 育 所

住 所：白山市源兵島町288

設置者：白山市

電話番号：076-277-1011

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみはごみばこにいきます。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずにたべます。
- ⑤ どうぶつやおはなにやさしくなります。



牛乳パックを利用した紙すき

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト、ナス、ピーマン、南瓜、きゅうり、赤シソなどを栽培し、収穫した後にエコッキング教室を実施しています。夏には、収穫した野菜を利用して年長児を中心にバーベキュー大会をおこなっています。

○「エコッキング」（梅干し作り）

年長児が菜園で育てた赤シソを使って、毎年、梅干し作りをしています。地域のおばあちゃんにも参加していただき、梅のへそ取りや、赤シソの葉をちぎって揉み、漬け込むところなどを体験しています。できあがった梅干しで、おばあちゃんと一緒におにぎりを作りました。

○「堆肥づくり」

給食に使用した野菜の皮などを、段ボールコンポストを使って堆肥化しています。できた肥料は、年中児がチューリップの栽培に使用したり、保育所の花壇に使用したりしています。

○「牛乳パックで紙すき」

毎日のおやつに飲んでいる牛乳のパックを使って、紙すき体験をしました。できあがった紙には、地域の絵の先生と一緒に、自分の好きな物の絵を描き、市の環境展に出展しました。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ、ふうせんかずらの苗を植え、夏の直射日光を遮る、グリーンカーテンを作りました。保護者の方にも参加していただき、エコへの関心を持ってもらう良い機会になっています。

○「がんばるエコの木」

5つのがんばる宣言を、家庭でも楽しみながら実践できるように啓発しました。実践できた時は、葉っぱに色を塗り、保育所に掲示してあるエコの木に貼り付けて、葉っぱを増やしていきました。

○「アルミ缶・ペットボトルキャップのリサイクル」

毎月1回、地域活動クラブの役員さんのお世話で、アルミ缶とペットボトルキャップを回収し、家庭へのリサイクル活動を啓発しています。

ゆう あい 悠 愛 保 育 園

住 所：白山市成町418-2

設置者：社会福祉法人松任福祉会

電話番号：076-276-0070

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきをけします。
- ② しぜんをたいせつにします。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんをのこさずたべます。
- ⑤ おうちでもまもります。



ゴミ拾い



ペットボトルの
キャップ集め

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「園周辺のごみ拾い」
主に5歳児が職員と一緒に5～6名のグループで園の周辺をまわってごみを拾っています。
- 「ノーテレビデー」
毎月1回ノーテレビデーの日を決めて、その日は家庭でテレビを見ないで親子で触れ合ったり、お手伝いをしたりして過ごす日を設けています。
- 「ペットボトルのキャップ集め」
園内にペットボトルのキャップ回収箱を設け、集めています。
いっぱいになったら、業者の方に取りにきていただいています。
- 「グリーンカーテンづくり」
朝顔やゴーヤの苗を植えました。日差しを和らげる効果がありました。
また、採れたゴーヤは家に持ち帰り、お家で食べました。
- 「子ども達と一緒にエコチェック」
毎月、項目を決めて子ども達のできるエコを実践し、できたかどうかみんなチェックしています。
(例：使わない電気は消す、ペーパータオルは1回に1枚使うなど)

はやし なか 林 中 保 育 園

住 所：白山市今平町142

設置者：社会福祉法人松南福祉会

電話番号：076-276-2140

【5つのがんばる宣言】

- ① ごみをわけてごみばこにいます。
- ② ものをたいせつにします。
- ③ ごはんはのこさずたべます。
- ④ どうぶつやおはなにやさしくなります。
- ⑤ おうちでもまもります。

園庭の畑で育てた夏野菜を収穫します。



落ち葉を集めて遊んでいます。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

あさがお、ゴーヤ、ふうせんかずら、ヘチマの種や苗を植え、グリーンカーテンにし、涼しい環境にしています。また実ったゴーヤを収穫して、ゴーヤジュースを作るなど、エコクッキングをしておいしく食べています。

○「野菜栽培」

じゃがいも、なす、トマト、キュウリ、ピーマン、さつまいもなどの野菜を栽培し、収穫したあとに祖父母との触れ合いを通して、食べ物のお話を聞いたり、いろいろな調理方法を学びながら、エコクッキングを取り入れた行事を実施しています。

○「自然体験」

園外保育で、手取川の河原や寺井の和田山、夕日寺自然公園、津幡森林公園などに出かけ、石拾いや虫とり、どんぐりなどの木の果拾い、散歩などを楽しみ、自然とのつながりや、共生していることを学んでいます。また、拾った石やどんぐりに絵を描いたりなど、自然物を利用した製作活動にも取り組んでいます。

○「腐葉土づくり」

園庭や園の周りの草むしりをしたり、秋には落ち葉を集めてあそんだ後、堆肥枠に草や落ち葉を入れ、堆肥になったら畑の腐葉土として使っています。

○「リサイクルおもちゃ作り」

家庭から収集した廃品や廃材（牛乳パック、空容器、空箱、新聞紙など）でおもちゃを作ったり、いろいろなあそびに使ったりしています。

○「やきいもパーティ」

地域の方の畑を借りて育てたさつまいもを収穫し、木の枝や葉っぱを集めて園庭でやきいもづくりをしています。できたてのやきいもを地域の方や祖父母の方にも味わっていただいています。

ことぶき 寿 保 育 園

住 所：能美市徳久町二 8

設置者：能美市

電話番号：0761-51-2169

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずをだしっぱなしにしません。
- ③ ごみをわけてごみばこに入れます。
- ④ ごはんはのこさずたべます。
- ⑤ おはなややさいをたいせつにそだてます。



コンポストに果物の皮を入れて堆肥づくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○保育園の環境負荷を園児と共に低減する

- ・節電や節水に心がけ、使わない時は止めた確認をします。
- ・保育園バス運行の際、エコドライブに心がけ、アイドリングをなくします。
- ・自分の持ち物、保育園の教材を大切に使うよう心がけます。

○園児の環境に対する感性を育むと共に、環境に配慮した生活習慣を身につけるよう、働きかける取組を実施する

- ・草むしりや花植えなどの環境整備をします。
- ・いしかわ動物園から頂いた堆肥を利用して、野菜植えの土壌づくりをします。
- ・果物の皮や野菜くずをコンポストに入れ、堆肥づくりをします。またできた堆肥を使って野菜や花壇に使います。
- ・野菜を植えて、職員と一緒に世話をします。水やりは川の水を利用して節水に努めます。
- ・野菜や花でグリーンカーテンを作り、収穫野菜はクッキングして残さず食べます。
- ・サツマイモのつるを収穫して、家庭で頂きました。
- ・歯磨き、うがい、手洗いの際には水を出しっぱなしにしないで、必要な時以外は止めるよう声かけをします。
- ・エコ啓発ポスターを作ります。
- ・廃品や自然素材を利用して作品製作をします。

○エコ集会を設定し園全体での取組を行う

- ・集まりに参加し、5つのがんばる宣言を読み合います。
- ・エコをテーマにした運動会を通じ、保護者の意識を高めます。

○保護者の環境保全の意識を高め、園児の家庭のライフスタイルを環境に配慮したものに転換するため保護者に対して協力を得る

- ・園だよりで子どもたちの取組を紹介します。
- ・環境に配慮した行事（運動会・わくわくりサイクル）を開催します。
- ・エコ通信を発行し、保護者の意識を高めます。
- ・登園や通勤手段をノーマイカーに心がけます。
- ・登降園時にはアイドリングをなくすため、ポスターで啓発します。

○自然体験を積極的に取り組む活動に参加する

- ・もりの保育園に参加し、近隣の山を探検しながら自然の樹木の観察や自然とのつながり・共生していることを学びます。
- ・“トトロの森”と名付けた近隣の林の中に出かけ、よもぎつみや栗拾いを体験します。よもぎは餅に入れて食べたり、栗は保育園で栗ごはんにして食べます。



もりの保育園に参加し、自然体験

ながの 野 保 育 園

住 所：能美市大長野町口58-1

設置者：能美市

電話番号：0761-57-0430

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてだします。
- ④ しぜんはたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



地域の方との野菜作り

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

地域の方と交流しながら園の畑で、苺・じゃが芋・トマト・ナス・ピーマン・さつまいも・ネギ・玉ネギ・人参・大根・ブロッコリーなど1年を通じて野菜を栽培・収穫をしている。
また、収穫できた野菜は給食で利用して味わっている。

○「グリーンカーテンづくり」

ベランダにゴーヤ・ヘチマ・朝顔などのグリーンカーテンを栽培し、日差しを和らげ省エネに心がけている。
また、収穫したゴーヤを食べたり、ヘチマでたわし作りを楽しんだ。

○「クリーンデーの実施」

毎月『クリーンデー』を設け、園内・外の掃除や草むしり等を行っている。

○「ノーマイカーデーの実施」

職員と保護者で協力し、天気の良い日は車を使わず、徒歩や自転車の利用に心がけている。

○「ゴミの分別と再利用」

ごみは分別箱を利用して分別するとともに、空き箱や牛乳パックを利用して手作りおもちゃ教室を実施している。

わかば 若葉保育園

住 所：能美市末信町へ96番地の1

設置者：能美市

電話番号：0761-57-0085

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
(へやをでるときでんきをけします。)
- ② みずのだしっぱなしはしません。
(はをみがいているあいだすいどうをとめます。)
- ③ ごみをみつけたらごみばこにいれます。
(しゅるいごとにわけていれます。)
- ④ しぜんをたいせつにします。
(たねをまいてしょくぶつをそだてます。)
- ⑤ おうちのひとといっしょにします。
(ちかくへでかけるときなるべくあるいていきます。)



エコキャラクターと綱引きをした運動会

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「雨水の利用、野菜作り」

バケツに雨水をためて、野菜の水やりをしました。水の大切さを知り、日々の生活の中でも、歯磨きの時、水をとめるなど節水を心がけています。

○「エコをテーマに運動会」

5つのがんばる宣言にちなんだ競技をとり入れたり、キャラクターを作って登場させ、エコ活動について地域の方や保護者にも呼びかけました。

○「残さずに食べる」

エコ育絵本を通じて、食べ物大切さを知り、感謝の気持ちを持って食べています。

○「リサイクルおもちゃでお店屋さんごっこ」

牛乳パックや段ボールなどを使って、おもちゃを作り、お店屋さんごっこを楽しみました。使い終わったものでも工夫すれば、また楽しめるということを学びました。

○「ライトビズ実施」

職員が使わない電気を消したり、子ども達と節電について話しあったりすることで、子ども達も電気大切さに関心を持ってくれるようになりました。

あすなる保育園

住 所：野々市市御経塚5丁目30

設置者：野々市市

電話番号：076-246-0211

【5つのがんばる宣言】

- ① みずは、だしっぱなしにせずとめます。
- ② ごみは、ぷらとかみにわけてすてます。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ すききらいはせずにたべて、のこしません。
- ⑤ てれびをみないときは、でんげんをきります。



親子で紙、プラの分別の箱作り

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「園の環境負荷を低減する」

- ・ 部屋から出る時は、電気を消す。
- ・ カセットデッキなど使用しない時は、コンセントをぬく。
- ・ 保育活動などで紙を無駄にせず、ゴミの減量に心がける。
- ・ 好き嫌いせず食べ、残食を出さないように心がける。

○「子どもの環境に対する感性を育む」

- ・ 公園に入る前にゴミを拾う「エコ散歩」を実施する。
- ・ 朝顔、ゴーヤ、風船かずら、どんぐりの木などを植え、日よけとする。
- ・ 紙とプラのゴミ箱を親子で手作りし、分別に心がける。
- ・ 野菜の栽培や小動物の世話をする。
- ・ 環境に関する絵本や紙芝居を見て、環境を理解する。

○「園全体での取組」

- ・ エコバッグを作り、家族の日にはプレゼントし利用してもらう。
- ・ アルミ缶回収（月2回）を、身体障害者施設「けやき野苑」と一緒に実施する。
- ・ エコカードデーを月一回実施し、カードに書かれた15項目のエコ活動の見直しをする。家族でエコの関心を高める。
- ・ 風船かずら、朝顔、ゴーヤ等でグリーンカーテンを作り、種取りを楽しむ。
- ・ 野菜の栽培を実施しクッキングを楽しむ。（ゴーヤ、トマト、きゅうり、なす、ピーマン、大根、玉ねぎ等）保護者の環境保全の意識を高める。
- ・ 園便りや玄関ボード、写真掲示等で子ども達の取組を紹介する。
- ・ 環境に配慮した行事を実施する。（ゴミを減量した夕涼み会、エコを取り入れた運動会）

ちゅう おう 中 央 保 育 園

住 所：野々市市本町3丁目2-22

設置者：野々市市

電話番号：076-248-0240

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ しぜんのものをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずにたべます。



園庭のグリーンカーテンや野菜

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト、玉ねぎ、ピーマン、きゅうり、ゴーヤ、へちま、なす、いちご、とうもろこし、えだまめなどを栽培し、収穫した後にクッキング教室を実施しています。調理したものは、カレーライス、ピザ、やきそば、サラダなどにして、みんなでおいしく食べました。

○「堆肥づくり」

園庭や花壇の草、落ち葉などを使って堆肥化しています。
できた肥料は、園の花壇に使用しています。

○「リサイクルおもちゃづくり」

家庭から収集した廃品を使って、おもちゃを作るほか、運動会にリサイクル競技を取り入れ、親子で分別の仕方を学びながら競争しました。

○「自然体験」

園外保育できご山へ出かけたり、近隣の公園へ虫取りや散歩をし、自然とのつながりや、共生していることを学んでいます。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ、きゅうり、へちまの苗を植え、夏の日差しを和らげました。採れたゴーヤをクッキングして食べました。

また、へちまの実を茹でてへちまのたわしを作り、保育園へ来てくださるボランティアの方におすそ分けしました。

せいりゅうだいに 青竜第二幼稚園

住所：野々市市上林3-167

設置者：学校法人和田学園

電話番号：076-248-5656

【5つのがんばる宣言】

- ① ものはたいせつにします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ つかわないでんきはけします。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



椎茸栽培をし、収穫した後クッキング。
その後みんなでいただく。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

しいたけ、ミニトマト、ジャガイモなどを栽培し、収穫した後に各クラスでクッキングを実施しました。

○「グリーンカーテンづくり」

アサガオやゴーヤの種を植えグリーンカーテンにして太陽の光を遮りました。
また、ゴーヤを収穫し、炒め物や佃煮などにしてみんなでいただきました。

○「リサイクルおもちゃづくり」

家庭から収集した廃品を使っておもちゃを作り、おままごとやおみせやさんごっこなどの「ごっこ遊び」に発展させています。
また、子ども達が自分で作ることで物を大切に作る気持ちを育てています。

○「自然体験」

園外保育で「樹木公園」へ行き、落ち葉や木の実を拾ったり、散歩したり、季節の変化に気づいたりしながら自然を体で感じ、共生していることを学んでいます。

ほくりくがくいんおうぎ おか 北陸学院扇が丘幼稚園

住 所：野々市市本町5丁目6-23

設置者：学校法人北陸学院

電話番号：076-248-1501

【5つのがんばる宣言】

- ① しぜんをたいせつにします。
- ② ものをたいせつにします。
- ③ みずのだしっぱなしはしません。
- ④ ごはんをのこさずにたべます。
- ⑤ ごみをわけてごみばこにいます。



竹を用いて作ったツリーハウスで遊ぶ様子

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○ 「キャンパス・ピクニック」

北陸学院三小牛キャンパスに出かけ、森を探検し、虫や草花をとり、時にはカモシカやウサギなどの動物と出会います。

自然が生命を養い、はぐくんでいることを体験します。

5月の親子キャンパス・ピクニックでは、竹林を整備するため、タケノコを掘りました。

タケノコは、幼稚園で調理したり、家に持って帰り、家庭で味わいました。

○ 「グリーンカーテンづくり」

保護者のガーデニング・スタッフに指導していただき、あさがおや風船かずらを育てて、グリーンカーテンの花壇をつくりました。

暑い季節、エアコンだけに頼るのではなく、緑の自然の涼しさを感じることができました。

○ 「竹を用いた園庭の遊具づくり」

園庭で伐採した丸太を削り、野外ベンチに使っています。園で出た木片などは、親子焼きそばパーティや、焼いもなどで使います。

○ 「ごみの分別・廃材の再利用」

園で出るゴミを子どもたちと一緒に分別し、専用のゴミ箱に入れます。

廃材を用いて、子どもたちは創造力豊かな製作活動を行っています。

○ 「循環型の有機農法で野菜づくり」

循環型の有機農法をおこなっている農園と提携し、農園にスイートコーンの種を蒔き、紫いもの苗を植えました。収穫した野菜は、みんなで味わいました。一方、園で出るゴミを堆肥にして、農園に提供し生態系のサイクルを経験する予定です。

かわきた 川北 保育所

住 所：能美郡川北町字土室丙129-1

設置者：川北町

電話番号：076-277-1451

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてごみばこにいます。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ものをたいせつにします。



野菜の栽培

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 限りある電気や水資源を大切に使うことを、こまめに消灯したり、ポスターを掲示するなどして子ども自ら意識できるようにする。
- ゴミを分別することで、自然環境を守ることにつながることを知らせる。
- 野菜などの栽培を通じて、自然とのかかわりを学び収穫の喜びを味わうとともに自然の恵みを感じる。
 - ・ゴーヤ、アサガオを育ててグリーンカーテンを作って夏の日ざしをさえぎる。
採れた種を保護者に配り、グリーンカーテンづくりを呼びかけている。
 - ・地元の企業より「リサイクルってなあに」をテーマに、視聴覚教材を使って話を聞く。
 - ・保護者に呼びかけてプルタブやエコキャップの回収をする。牛乳パックは洗って乾かし業者に渡す。
 - ・廃品（牛乳パックやペットボトル）を利用しておもちゃを作り、夏まつりの夜店に並べる。
 - ・じゃがいもや夏野菜を栽培し、年長児のクッキングでカレー作りをし、親子で会食する。

いの うえ 井 上 保 育 園

住 所：河北郡津幡町中橋イ55-1

設置者：津幡町

電話番号：076-289-3314

【5つのがんばる宣言】

- ① 水の出しっぱなしはしません。
- ② ごみを分けてごみ箱に入れます。
- ③ 食べ物を大切にします。
- ④ 物を大切に使います。
- ⑤ 自然を大切にします。



グリーンカーテン（ゴーヤの収穫）

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「エコの日」

毎月第3水曜日を資源回収日として、各家庭や地域に協力を呼びかけ、新聞紙・雑紙・段ボール・アルミ缶・牛乳パックを集め、普段からごみの分別と削減を心がけています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンをつくっています。採れたゴーヤを調理したり、家庭に持ち帰ってもらったりしておいしく食べています。また、種を採り、種から育ててグリーンカーテンづくりを継続しています。

○「野菜栽培」

大根(葉)、ネギ、さつまいものつる、ピーマンなどを栽培・収穫し、調理して食べたり、家庭に持ち帰り、家族で味わってもらったりしています。

○「自然を使って」

落ち葉や木の枝、木の実を使って手作りおもちゃを作ったり、イメージしたものに見立てて製作をしたりして遊びに取り入れています。

○「グリーンな園庭」

親子で園庭に芝生を植えたり、みかん・梅・びわ・ぐみの木を植樹したりして、身近な場所の緑化に取り組みました。実ったみかんは、全園児で大切に味わいました。

かさ谷保育園

住所：河北郡津幡町七黒ぬ6番地

設置者：津幡町

電話番号：076-288-1240

【5つのがんばる宣言】

- ① 水道の水は、大切に使います。
- ② 使わない電気は消します。
- ③ 玩具を大切に使います。
- ④ 小動物や野菜のお世話をします。
- ⑤ 好き嫌いをせずに食べるようにします。



雨水を使った水やり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

- ・窓の下に朝顔やマコモ苗、ゴーヤ苗を植えて省エネを図ったり、採れたゴーヤをエコクッキングして美味しく食べています。

○「野菜栽培」

- ・ミニトマト、玉ねぎ、さつまいもなどを植えて雨水を使用し水やりをしています。収穫した野菜を味わったり装飾に利用したりしています。
(例：祖父母ふれあいさつまいも掘り・地域ふれあい焼き芋・さつまいものつる、マコモの葉を使ったリース作り・野菜の葉や茎を使ったエコクッキング)

○「自然体験」

- ・地域の自然の中で、虫取りや散歩をして自然とのつながりや共生を学んでいます。
- ・花や小動物の世話を通じて、命の大切さを学んでいます。
- ・環境に関する絵本の読み聞かせを通じて、エコに関心を持ちます。

○「リサイクル」

- ・牛乳パックやラップの芯などを利用したおもちゃを作って遊んでいます。
- ・牛乳パック、アルミ缶のリサイクル回収を行い、家庭へごみの削減を呼びかけています。

○「地域ふれあい」

- ・地域の方や小学生とのふれあいを通じて、思いやり・感謝する気持ちを育てています。

つる が おか ひがし 鶴ヶ丘東保育所

住 所：河北郡内灘町字鶴ヶ丘3丁目153番地

設置者：内灘町

電話番号：076-286-2220

【5つのがんばる宣言】

- ① 水道の栓をとめ、むだな水を流しません。
- ② ものをたいせつにつかいます。
- ③ たべものはのこさないでたべます。
- ④ ごみをわけてごみばこにいれます。
- ⑤ どうぶつやしよくぶつに、やさしくします。



肥料袋を使つてのミニトマトの栽培

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「花・野菜の栽培」

ミニトマトの苗を年長児親子で肥料袋に土をいれて植え、育てました。毎日の観察と親子での収穫を行い、家庭での食卓用としました。また、親子で大きくなった苗のあと始末も行い、植物の一生に関わることで植物へのやさしさが芽生えました。

畑で、きゅうり、かぼちゃ、じゃがいも、さつまいもを収穫しエコクッキングをしました。

虫除けに、畑のまわりにマリーゴールドを植え、無農薬にすることができました。

○「節電・節水」

手洗いや歯磨きのときなどに水の出っぱなしにならないよう声かけをしています。

子ども達同士でも声のかけあいが増えるようになりました。お部屋の電気などもこまめに消そうとする姿が見られます。

○「グリーンカーテンづくり」

プランターにゴーヤやふうせんかずら、朝顔の苗を植え、夏場の日差し除けとします。

○「試食会」

親子でエコクッキングする日をもうけ、保育所給食と一緒に試食します。

ゴミの分別やエコクッキングの大切さなどを知らせます。

○「エコの集い」

身の回りにあるもので捨てるものや使えるものなどについて考える機会をもち、おたよりなどで保護者にも啓発します。

ちどりだい 千鳥台幼稚舎

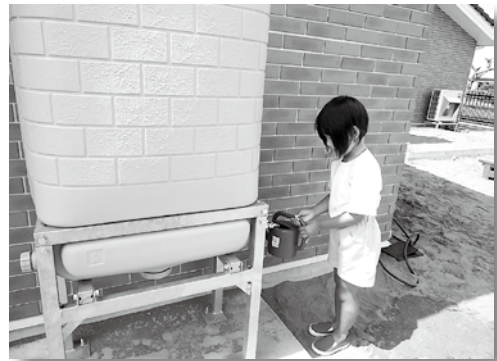
住 所：河北郡内灘町字千鳥台4丁目143番地

設置者：社会福祉法人泉の台保育園

電話番号：076-255-0031

【5つのがんばる宣言】

- ① しぜんをたいせつにします。
- ② ものをたいせつにします。
- ③ どうぶつや植物にやさしくします。
- ④ ご飯は残さず食べます。
- ⑤ お家でも守ります。



雨水タンクに溜まった水で
植物の水やりをしています。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

雨水タンクに溜まった水で、トマトやキュウリ、枝豆などの夏野菜を育て、野菜の収穫も子ども達で行いました。収穫した枝豆のさやも子ども達に取り、野菜は給食時にいただきました。



○「NO, 残デー」

毎月2回「NO, 残デー」を設け、出来るだけ残さず食べるよう約束をし、残飯がゼロになるように心掛けています。



○「クッキング」

収穫した野菜でクッキングをしています。普段は野菜が苦手な子も、自分で調理したものはペロリと食べてしまいます。好き嫌いを減らすきっかけにもなっているようです。



○「リサイクル回収」

月に1度、保護者の方の協力をいただいて、リサイクル回収を行っています。ゴミは再利用するために、細かく分別して回収しています。

○「リサイクル遊具」

ペットボトルで遊具を作ったり、牛乳パックで子ども用の椅子を作ったりして、保育の中で活用しています。

すばる幼稚園

住 所：羽咋郡志賀町末吉旧水6-1

設置者：学校法人昴学園

電話番号：0767-32-5701

【5つのがんばる宣言】

- ① 使わない電気は消します。
- ② 水を大切に使います。
- ③ 食べ物に感謝します。
- ④ 物を大切に使います。
- ⑤ 動物や植物に優しくします。



園庭の梅の実を使った梅干づくり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜の栽培」

春はジャガイモ・玉ねぎ・イチゴ、夏はきゅうり・ミニトマト・なす、秋はさつまいも、冬は大根と四季を通じて旬の野菜を栽培し、クッキングを楽しみます。年長児が漬けた梅干やシソ、年中児が作った切干大根や育てた野菜等を給食の一品で味わい、自分達が育てた味を実感しています。

○「絵本や紙芝居の読み聞かせの推進」

子どもと教師が向き合い、絵本の世界を肉声で読み聞かせることを進めています。感性が豊かなこの時期だからこそ、声のぬくもりから絵本に親しみ、想像性が広がるよう願っています。エコを取り上げた紙芝居や「もったいないばあさん」の絵本等が人気で、子ども達は喜んで見入っています。

○「自然の中で」

近くの公園や田んぼ道に出かけ、虫や植物の採集を楽しむ中で自然とのつながりや、季節の移り変わりを体感しています。また、kid's クリーンキャンペーン活動では、自分達の手で自然を守る心を育てています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔・ゴーヤの生長観察をし、すだれと併せて涼しさを演出しています。また、種は来年につながるよう次のクラスへプレゼントをしています。

○「廃材を使って」

家庭から収集した廃材を使ってお店屋さんごっこを楽しんだり、ペットボトルに模様をつけて、ボーリング・金魚すくいなどおもちゃを作って遊んでいます。また製作にも活用し、作品展を開いて保護者の方に紹介しています。



エコキャップ運動

○「エコキャップ運動」

ペットボトルのキャップを集め、途上国の子供達にワクチンを送る活動をしています。

あいみ 相見 保育所

住 所：羽咋郡宝達志水町今浜えびすが丘31番地

設置者：宝達志水町

電話番号：0767-28-2067

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのおだづかいをしません。
- ② つかわないへやのでんきをけします。
- ③ ものをたいせつにつかいます。
- ④ ごみをわけてごみばこにいれます。
- ⑤ すききらいなくたべます。



牛乳パックの洗ったものを切っているところ

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「牛乳パックの資源化」
飲んだあとの牛乳パックを洗い、乾かし、切り開き、回収に出す。
- 「おやつのお包装の分別」
プラ・紙など分けて出す。
- 「給食の好き嫌いをなくし、食べ残しをなくすようにする」
食べられる量を自分で選び、食べられる子はおかわりをする。
- 「ペットボトルキャップの回収」
回収している施設へもっていく。
- 「リサイクルおもちゃ作り」
年1回、家庭からの廃品を使っておもちゃを作り、お店屋さんごっこの商品として利用する。

・エコ活動として保育所の園児ができることは限られています。それをいかに子ども達の意識として身につけていくか、そして継続していくかが私たち保育士の役割であると思い、毎年入所してくる子どもたちに伝えていきます。エコエピソードとして記事があるときは保育所便りで紹介もしています。

・牛乳パックの回収とおやつの包装の分別は子どもたちにとって一番身近にできるエコ活動です。エコという取組の初期のころから始め、20年近く続けています。本当に微力ですが、子どもでもできる活動ということで「継続は力」と職員一同自覚しながら続けています。

なんぶ 南 部 保 育 所

住 所：羽咋郡宝達志水町荻島に11番地1

設置者：宝達志水町

電話番号：0767-29-2022

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ごみをわけてごみばこに入れます。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ものをたいせつにします。



夏の暑さをしのいだグリーンカーテン

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「節電に心がける」

- ・夏は風が入るように工夫し、冷房をひかえめにしています。冬は戸を閉めることを心がけるようにしたり、制服の着脱で調節をしたりして、暖房を抑制しています。

○「園の周囲の環境美化」

- ・子どもと畑に身近な野菜を植え、収穫しています。
肥料は保育所で作った堆肥や、いしかわ動物園からいただいた堆肥を使っています。
- ・保護者会が中心になり、園舎の清掃や草むしりをしていただきます。
- ・地域のお年寄りのボランティアの方々も花壇に花を植えたり、草むしりをしていただきます。

○「ごみの分別や牛乳パックの回収」

- ・ごみ箱に「プラ」「燃えるごみ」のステッカーを貼り、分別して捨てています。
わからないときは考えたり調べたりする機会を持っています。
- ・紙は大切な資源で、また再利用できることを学び、牛乳パックを洗ったり開いたりして回収に協力をしています。

○「**廃材を利用したおもちゃ作り**」

- ・おやつのカップや空箱、トイレットペーパーの芯、広告紙、ダンボールなどを区分して置き、自由に使える製作の材料としています。
- ・運動会では、ペットボトルを利用したマラカスで楽しく踊り披露しました。

○「**グリーンカーテンづくり**」

- ・朝顔のグリーンカーテンを作り、子どもたちも水やりの世話をし、夏を涼しく過ごしました。その後は、種を採り、保護者にも配りました。グリーンカーテンが地域にも広がっていけばと願っています。

○「**手作りふりかけ**」

- ・だしとして使用した削り節を再利用してふりかけを作り、ごはんにかけていただいています。
- ・梅干し作り、しそ粉作りを体験し、ごはんにのせていただいています。

○「**エコ視聴覚教材の活用**」

- ・エコに関する紙芝居や絵本を視聴することで、地球環境を大切にすることに興味や関心を持つようにしています。

○「**保護者への啓発**」

- ・保育便りで、エコについての保育所の取組を紹介し、家庭での取組をお願いしています。
- ・運動会で、エコに関してのゲームを取り入れ、親子で楽しんでごみの分別をしてもらいました。

○「**ベルマーク運動に参加**」

- ・各家庭より収集されたベルマークやインクカートリッジを集計し、遊具や備品の購入に役立てています。（保護者会）

ちゅう おう 中 央 保 育 所

住 所：羽咋郡宝達志水町子浦ツ57

設置者：宝達志水町

電話番号：0767-29-3205

【5つのがんばる宣言】

- ① プラ・もえるごみをわけていれます。
- ② ぎゅうにゅうパックはあらってしげんごみにだします。
- ③ ごはんやごちそうにかんしゃしていただきます。
- ④ みずをだいじにつかいます。
- ⑤ みんなでつかうものはたいせつにします。



ペットボトルの植木鉢

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「ペットボトルの再利用」

植木鉢としてチューリップの球根植えや、ムスカリの水栽培に活用したり、おもちゃ作り(マラカス)をしています。

また、保育所でエコキャップ入れを設置し、ペットボトルのキャップ収集をよびかけています。

○「グリーンカーテンづくり」

室内温度の上昇を防ぐため、保育所西側を中心に朝顔やゴーヤを植え、グリーンカーテンにしています。水やりは、牛乳パックを洗った水を利用しています。

○「保育所内の畑で地域のお年寄りと一緒に野菜作りとクッキング」

さつまいも、たまねぎ、じゃが芋、ミニトマト、ナス、かぼちゃ、レタス、えんどう、ブロッコリー、大根など、自分で育てると嫌いな野菜も口にできるようになりました。

○「動物のふんの堆肥利用」

いしかわ動物園から動物のふん堆肥をもらい、野菜や花の栽培に使っています。

子どもは、ふんが土の栄養になることを学んでいます。

とりや のの保育園

住 所：鹿島郡中能登町春木11-38

設置者：社会福祉法人西永寺福祉会

電話番号：0767-74-0135

【5つのがんばる宣言】

- ① 物を大切にします。
- ② ご飯は残さずに食べます。
- ③ ゴミは分けてごみ箱に入れます。
- ④ 動物やお花にやさしくなります。
- ⑤ 使わない電気は消します。



森づくり運動として育てた
どんぐりの苗木を植樹する。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「子どもの森づくり」

子どもたちは、木とふれあい、命とふれあい、自然とふれあうことによって、五感を複合的に育み、木を愛し、森を愛し、人を愛する豊かな感性をもった大人へと成長してほしいという願いを持って活動しています。

- ・ 1年目（平成21年11月）森で種を拾う活動
七尾市「希望の丘公園」でどんぐりの種を拾い、プランターに植える。
- ・ 2年目（平成22年4月）園で苗木に育てる活動
水やりや草取りをしながら、苗木作りをし、成長の観察をする。
- ・ 3年目（平成23年10月）森に植える活動
今年、どんぐりの苗木を森や園庭に植え、森づくり活動を継続する。

○「堆肥づくり」

食材の生ゴミをコンポストを使って堆肥化しています。また、園庭の草、桜、けやきの落葉等も堆肥づくりに役立っています。子どもたちが拾い集めた落葉を踏みしめて作られた堆肥は、夏野菜作りの肥料として畑に使用しています。

○「グリーンカーテンづくり」

ゴーヤ、南瓜、朝顔でグリーンカーテンをつくっています。自然を利用した日陰は涼しくて気持ちが良い、子どもたちからは「涼しいね〜！」という声が聞かれました。
また、実ったゴーヤは家庭へ持ち帰ったり、保育園で食事として美味しく頂いています。

○「ゴミ拾い」

散歩や園外活動の際、道路に落ちている空き缶やゴミ拾いを行っています。
子どもたちからは「一番落ちているのはタバコの吸い殻」との声が聞かれました。また拾ったゴミは子どもたちで話し合い「燃えるゴミ」や「リサイクルできるもの」と分別し、環境意識を育てています。

あなみすだいいちへい わ
穴水第一平和保育所

住 所：鳳珠郡穴水町川島ター2

設置者：社会福祉法人穴水福祉会

電話番号：0768-52-2130

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみはわけてだします。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



サツマイモの収穫

【当園で取り組んでいるエコ活動】

〈保育所での取組〉

- アサガオやゴーヤを育て、グリーンカーテンを作っています。
- 子どもの森づくり運動に参加し、どんぐりを育てています。
- 畑で野菜を育て、命の大切さや食べ物を大切にする気持ちが育つよう取り組んでいます。
- 年長児の当番活動の中で、ゴミの分別を行っています。

〈家庭との取組〉

- ノーテレビ、ノービデオ、完食デーに取り組み、エコへの意識が高まるように働きかけています。

しらすぎ保育所

住 所：鳳珠郡能登町字宇出津二一22

設置者：能登町

電話番号：0768-62-0304

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② ごはんはのこしません。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごみはきちんとわけてだします。
- ⑤ みずのだしっぱなしはしません。



ゴーヤカーテンの水やり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤなどの苗を植え、日除けにしました。収穫したゴーヤは食育体験の一環として、エコクッキングに取り組み調理して食べたり、その体験を家庭に知らせています。朝顔の採種をして来年各家庭で種まきをしていただくために配布しています。

○「野菜栽培」

ミニトマト・モロヘイヤ・キュウリ・枝豆などたくさんの種類の野菜を栽培し、収穫した後は、給食の食材にしたり、エコクッキングで調理しています。また、完全有機栽培農法で野菜を栽培している保護者の方の協力を得て、さつまいもや里芋、ピーナッツの収穫をしています。腐葉土作りから支援を受け、周りの自然と共生しながら命が育まれていることを学んでいます。

○「堆肥づくり」

年間数回にわたり、保護者の方の協力を得て、園舎周囲の除草作業をし、雑草を利用して堆肥づくりをし、畑に戻しています。

○「空き缶・新聞紙のリサイクル」

保護者の協力で年間通じて空き缶・新聞紙を回収し、業者と提携して資源ごみのリサイクル活動を継続しています。

う かわ 鶺 川 保 育 所

住 所：鳳珠郡能登町鶺川20-24

設置者：能登町

電話番号：0768-67-1623

【5つのがんばる宣言】

- ① しぜんをたいせつにおはなにやさしくなります。
- ② プールのみずをおはなややさいにつかいます。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ おはなややさいのせいちょうをたのしみます。
- ⑤ おうちでもまもります。



貯水を使った水やり

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「グリーンカーテンづくり」…省エネ対策
グリーンカーテン（朝顔・ゴーヤ・風船葛カーテン）を作ったり、すだれ、よしずを設置するなどし、省エネを図る。また、栽培したゴーヤを使ってクッキングをする。
- 「節電、節水の習慣」
 - ・ プールあそび後の水や雨水をペットボトルやタンクに貯めて、花壇や野菜の水やりに使用する。
 - ・ 生活を見直し、改善する。（使用していない電気器具は電源コードを抜くなど）
- 「堆肥づくり」
 - ・ コンポストで給食の野菜くずや、園庭の草で堆肥づくりをする。
 - ・ 牛乳パックのコンポスト作り（園児）
 - ※できた堆肥は、花壇やプランターの花や畑の野菜栽培等に使用する。
- 「リサイクルデー」…毎月第4土曜日
 - ・ 紙や空き缶などの分別をし、空き缶リサイクルをする。（保護者）
 - ・ 保育士・園児の紙の分別…園児が作った「エコボックス」を利用する。園だけでなく、家に持ち帰り、保護者と一緒になって紙の仕分けに使用する。
- 保育所の取組を保護者にも知らせ、共にエコに取り組む。
 - ・ ごみ分別講習会「ダンボールコンポストの作り方講習」（保護者）
 - ・ 保育士の通勤、保護者の送迎はエコドライブ、アイドリングストップを心がける。



グリーンカーテン



エコボックスづくり



段ボールコンポスト教室



牛乳パックのコンポストづくり



野菜を乾燥させ、堆肥化

ひばり保育所

住 所：鳳珠郡能登町崎山1丁目73番地

設置者：能登町

電話番号：0768-62-1502

【5つのがんばる宣言】

- ① みずをたいせつにします。
- ② でんきをたいせつにします。
- ③ たべものをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ むだなごみをださないようにします。



野菜の苗植え風景

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

春はじゃがいも、夏はミニトマト、なす、ピーマン、きゅうり、すいかなどの栽培をし、収穫後はこどもクッキングや給食の材料に使い、カレーやサラダなどをみんなで味わって楽しんでいます。雨水を貯めたり、水遊びの後の水をプランターの花や畑の野菜の水やりに使っています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ、ふうせんかずらなどの苗を植え、グリーンカーテンを作りました。朝顔の花で染物あそびをしたり、ゴーヤはクッキングに使い、味わったりしています。他には窓にすだれをかけたり、テラスによしずをたてかけたりして、夏の暑さ対策をしています。

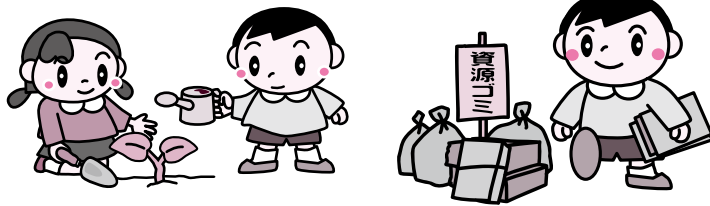
○「リサイクルおもちゃづくり」

牛乳パック、空き箱、ペットボトルなどを家庭から提供してもらい、おもちゃ作りの材料として保育の中で活用しています。普段の遊びの中でも、チラシの裏にお絵かきをしたり、カタログの紙を正方形に切って、折り紙として遊ばせています。

○「アイドリングストップ」

園児の送迎時、保護者に呼びかけています。

ご家庭にもエコの取組を拡げよう！





石川県環境部地球温暖化対策室

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1462

FAX 076-225-1466

平成24年3月 発行 石川県©

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。